

特集

後悔しないプロバイダー選び — 特別編

ついに発見!!

プロバイダー選びの

方法

これまで本誌も含めてさまざまな雑誌が幾度となくプロバイダー特集をやってきた。しかしさまざまな側面からの分析を読むにつけ、ますます「プロバイダー選びは難しい」との思いを深めていったのではないだろうか？

しかし、どのプロバイダーにしようか迷う時代は、いまここで終わる。インターネットマガジンはついに誰でも簡単に最適なプロバイダーを選べるという「プロバイダー選びの方程式」を発見したのだ！



# これがプロバイダー

「プロバイダー選びの方程式」それは人それぞれによって条件の異なる「ベストプロバイダー」を簡単に見つけ出せるという究極の方程式だ。データが中心のこれまでのプロバイダー特集では、なかなかピッタリのサービスを探せなかった人もこれを使えば誰でも容易に自分だけの「ベストプロバイダー」を選べるようになるだろう。

## 自分にとってのベストプロバイダーってなんだろう？

まず最初に、そもそも「ベストプロバイダー」とは、どのようなものかということを考えてみよう。プロバイダーを選ぶというのは、恋人を探すことに似て、人によって「最適」の条件が異なる。そのため、一概に「どれがいいか」を論じることが難しい。だから、いざプロバイダーを選ぶときにも、漠然と「最高のプロバイダーに入りたい」とは思うものの、なにを基準に考えたらよいのかわからずに困るわけだ。

そこで、「最適」の条件を考えてみると、ここで確実に言えるのは、ベストプロバイダーというのは、できるだけ「ユーザーのニーズ」に依ってくれるプロバイダーだということだ。

## ベストとはニーズと性格が一致すること

「ユーザーのニーズ」についてもう少し細かく分析してみよう。そこには、もちろん「料金」やユーザーの使用頻度の高い「時間帯」がプロバイダーの用意するコース設定と合っているかどうかという面も含まれるだろう。

また、たとえばつながりやすさとかコンテンツの充実といったプロバイダー各社の「特徴」が、ユーザーの好みとマッチしているかどうかという面や、「ホームページを作りたい」といった特定の「目的」を満たすためのメニューが用意されているかどうかという側面も考えられる。

こうしたユーザーの「ニーズ」がプロバイダーの「特徴」とマッチしている度合いが高ければ高いほど、ユーザーにとって最適なプロバイダーと言えるのだ。

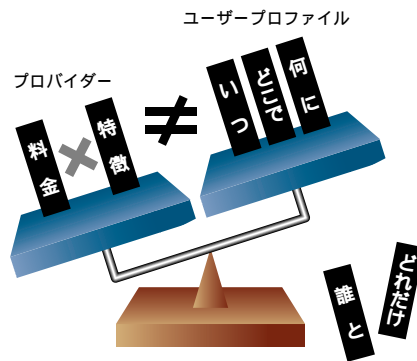
ベストプロバイダーの条件

ユーザーの「ニーズ」にマッチしてるかどうか？



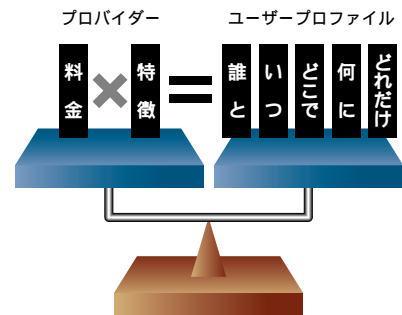
これらを満たすことができるのが  
**ベストプロバイダー**

ユーザーのニーズにマッチしていない状態



プロバイダーのサービスがユーザーのプロファイル(ニーズ)に合っていない

ユーザーのニーズにマッチしている状態



プロバイダーのサービスがユーザーのプロファイル(ニーズ)に合っている

# 選びの方程式だ!!

プロバイダー選びの方程式

$$F_n \times C_m = U_s$$

変数(F1~8) | 変数(C1~3) | 変数(U1~11)

Fee (料金) | Character (特徴) | User (ユーザープロフィール)

プロバイダーを分析  
・どんな料金体系なのか  
・どんな特徴があるのか  
・同タイプで他に選択肢はあるのか

ユーザープロフィールの確定  
・誰と 何に  
・いつ どれだけ

敵を知り

己を知れば

百戦危うからず

必ずベストプロバイダーが見つかる!

「FCUの方程式」で  
必ずベストプロバイダーが  
見つかる

では、どのようにすればベストプロバイダーを見付けられるのだろうか？ ベストプロバイダーの条件とは、ユーザーの「ニーズ」とプロバイダーの「特徴」が一致することだから、それがもっともマッチする組み合わせを探し出せばいい。

これを誰でも簡単にできるようにしたのが、インターネットマガジンが編み出したプロバイダー選びの方程式「FCUの方程式」だ。

その仕組みを解説すると、まず最初にプロバイダー各社を分析し、同じ傾向の料金コースを抽出するとともに、各社それぞれの特徴や機能を解析する。次に、「いつ、誰が、なにに、どれだけ使うのか」というユーザープロフィールを明確にする。この両者を合致させることで、その人に最適なプランを導き出すというものだ。

これを使えば、どんなプロバイダーがあるのかも知らない初心者から、何度も乗り換えを検討している経験者まで、必ず最適のプロバイダーが見付け出せるのだ。

この特集の見方

この特集では、まず最初に各プロバイダーを分析する。どんな料金コースのプロバイダーがあるのか、どんな特徴のプロバイダーがあるのかということ洗い出す。

それを読んだら、今度はプロバイダーに対する自分の要望をあげてほしい。いくらまでなら払ってもいいか？ 必ずやりたいことは何か？ それを助けるためのデータは用意してある。

次に、フローチャートを追って、「いつ、誰が、なにに、どれだけ使うのか」といった自分自身のユーザープロフィールを導き出して欲しい。

そのプロフィールに合致するプロバイダーのリストの中から、自分の要望に当てはまるものを抜き出せば、自動的に自分にとってのベストプロバイダーが決まってしまうのだ！

1 プロバイダーの料金と特徴の分析、自分の要望とつきあわせる

2 フローチャートを使ってユーザープロフィールを割り出す

3 そのプロフィールにマッチするプロバイダー一覧に1で割り出した自分の要望を加味する

4 それが、あなたのベストプロバイダーだ！

# 【基礎知識】2万人のアンケート結果を大分析！ 99年プロバイダーの トレンドをつかめ

方程式に従ってベストプロバイダーを選ぶ前に、99年のプロバイダー選びには欠かせない最新トレンドを把握しておこう。いま人気度と満足度が高いプロバイダーはどこか、そして、なぜF×Cが重要なのかを、2万人のアンケート結果をもとに解き明かしていこう。

## グループとして定着した トップ15組

99年秋の人気ナンバーワンに輝いたのは、この11月に今回7位にランクインしたInfoWebとの統合が予定されているNIFTY SERVEだ。この春には1位の座を獲得したODNダイヤルアップは3位に後退した。しかし、So-netを含めた人気ベスト3はこの半年で変わっておらず、現在もレッドヒートが続いていると見たほうがいいだろう。さらに、5位から15位までの顔ぶれも春と秋とはまったく同じだ。戦国時代も落ち着きはじめ、ベスト15のプロバイダーはその人気をゆるぎないものにしつつあると分析する。「メールだけなら接続料タダ」という画期的なサービスを打ち出したInfoSphereが、本誌初のベスト20入りとなったのも見逃せない。各社のサービスがどれも「似たり寄ったり」になってしまったいま、ユーザーのニーズに合った個性的なサービスが支持を集めたい例ではないだろうか。また表には記されていないが、CATVを利用しているユーザーの数が395人にもなったことに注目したい。CATVインターネットも今後の台風の目になりそうな気配だ。

## 満足度ベスト3は パフォーマンスに優れる？

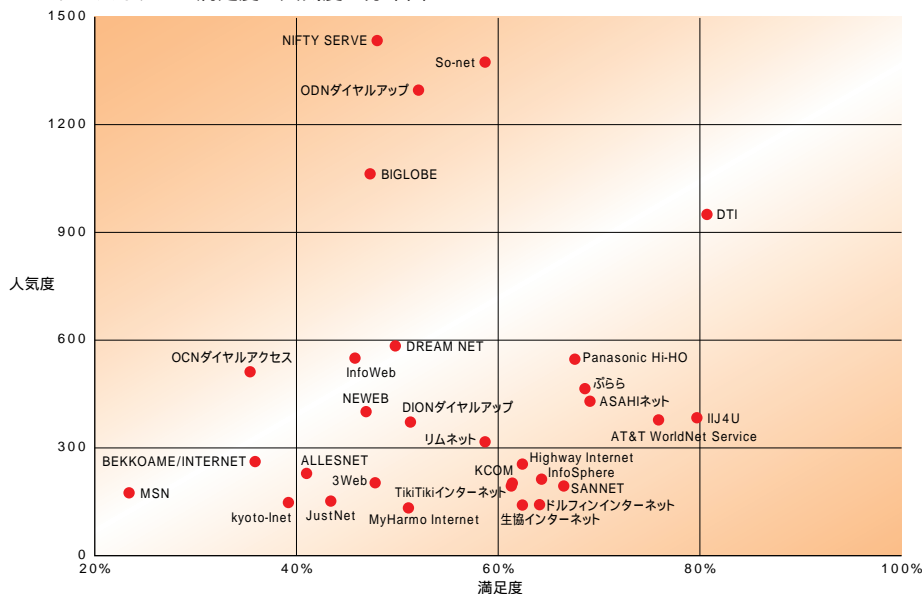
本誌恒例の満足度ランキングはDTIが80.7パーセントの高得点を獲得し、見事1位に輝いた。続く2位のIJJ4U、3位のAT&T WorldNet Serviceもそれぞれ70以上の高いパーセンテージを記録した。この3社は春のアンケート調査の「スピードの満足度」部門ベスト3と同じ顔ぶれとなっている。つまり、最近のユーザーが満足を感じる要因に「パフォーマンス」が大きくかかわっていると予想できる。また、人気ベスト3の満足度はあまり高くなく、人気8位から14位までに満足度の高いプロバイダーが集まる傾向が見られるのもおもしろい。

99年プロバイダー人気ランキング

順位	プロバイダー名	人数	満足度	99年春	98年春	97年春	96年春
1位	NIFTY SERVE	1434	48.0%	2位	4位	13位	4位
2位	So-net	1374	58.7%	3位	1位	1位	8位
3位	ODNダイヤルアップ	1296	52.1%	1位	6位	-	-
4位	BIGLOBE	1063	47.3%	4位	3位	2位	-
5位	DTI	950	80.7%	5位	2位	6位	-
6位	DREAM NET	584	49.8%	6位	5位	7位	-
7位	InfoWeb	550	45.8%	7位	19位	12位	9位
8位	Panasonic Hi-HO	547	67.6%	9位	15位	-	-
9位	OCNダイヤルアクセス	512	35.4%	8位	20位	-	-
10位	ぶらら	465	68.6%	10位	17位	-	-
11位	ASAHIネット	430	69.1%	15位	10位	5位	3位
12位	NEWEB	401	46.9%	13位	-	-	-
13位	IJJ4U	384	79.7%	12位	7位	9位	5位
14位	AT&T WorldNet Service	378	75.9%	11位	12位	20位	-
15位	DIONダイヤルアップ	372	51.3%	14位	-	-	-
16位	リムネット	317	58.7%	24位	8位	4位	2位
17位	BEKKOAME/INTERNET	262	35.9%	22位	9位	3位	1位
18位	Highway Internet	255	62.4%	16位	14位	16位	-
19位	ALLESNET	229	41.0%	19位	11位	11位	-
20位	InfoSphere	213	64.3%	25位	28位	-	-

はその年初めてランクインしたプロバイダー

1. プロバイダーの満足度と人気度の分布図



## 今年最大の難問は「料金コース選び」

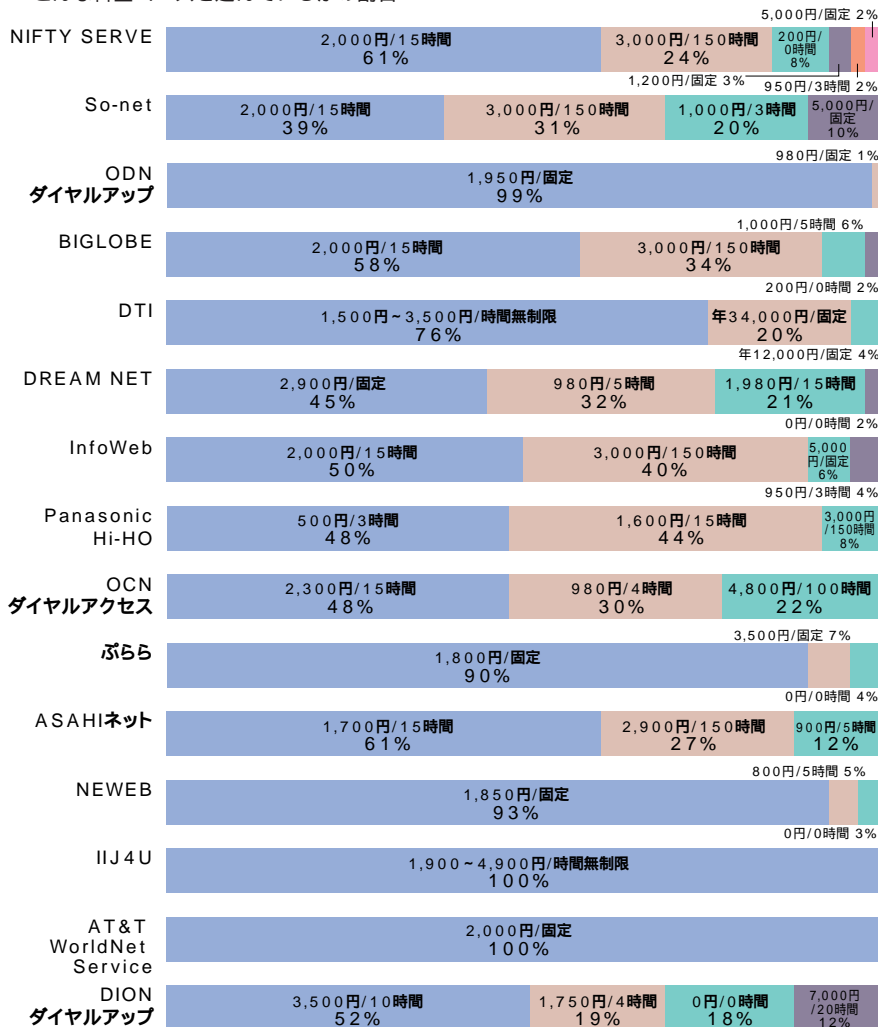
これからのプロバイダー選びには絶対に欠かせない要素が「料金コース」だ。かつては、従量制か固定制などの違いでプロバイダーを選べた。しかし、今年の夏ごろから各社一斉に複数の料金コースを採用し始め、選択肢が一気に増えてしまったのだ。そこで、今回のアンケートでは、利用するプロバイダー名だけでなくコース名も調査した。その結果が右のグラフだ。15社だけでも50近くのコースが用意されていることがわかる。

問題はこれらの料金コースとユーザーの利用形態が本当にマッチしているかという点だ。このグラフを見ると、時間帯では、9時から17時に使うデイトタイムユーザーが約2割、テレホーダイ時間前にも使うユーザーが半数以上いることがわかる。グラフを見ると、利用量は0時間から150時間までほぼ均等に分かれている。興味深いのは1か月に10時間から30時間使う層がもっとも多いという点だ。各プロバイダーのコースを見てみると、この層のユーザーなどは単純に固定制を選ぶよりも、もっと得するコースがありそうな気がする。1か月の利用時間が10時間以下のユーザーが約20パーセントいるにもかかわらず、5時間程度までなら基本料金1,000円以内というサービスを利用するユーザーが少ないのもおかしい。そこで、登場するのがこの特集の方程式だ。次ページからの解説を読めば、複雑化する料金コースから必ず自分に合ったものを見つけ出せるはずだ。

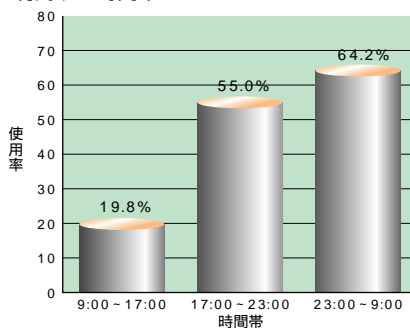
## 会員制コンテンツと限定サービスに大注目

もう一つ、半歩先を読んだトレンドを挙げておこう。それがプロバイダーの提供する「会員限定のコンテンツ」だ。プロバイダー各社がこのまま価格競争を続けていくと、必ずここに力点を置くプロバイダーは増える。つまり、接続料だけではなく、その上の付加価値サービスで利益を獲得しようというわけだ。とするならば、ユーザーとしては使えるコンテンツや便利なサービスに今から注目しておいて損はない。今回のアンケート結果(グラフ)では有料コンテンツを使うユーザーはまだ1割にも満たないが、プロバイダーを選ぶ最後の決め手として、コンテンツとサービスから目が離せない!

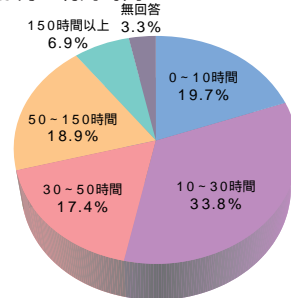
どんな料金コースを選んでいるかの割合



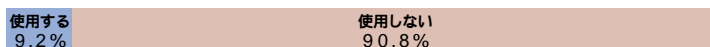
利用する時間帯



1か月の利用時間



有料コンテンツの使用率



$$F_n \times C_m = U_s$$

# プロバイダーを 料金体系で切る

## 予算内で選べるプロバイダーが ひと目で分かる

インターネットのユーザーがプロバイダーを選ぶ際のもっとも大きな条件は、やはり、「料金」だろう。プロバイダー同士の価格競争も激化している。そこで、料金を切り口としてプロバイダーを分類してみた。異なるプロバイダーの同じような料金コースを分類して並べることで、ユーザーの予算に合った、より適切なプロバイダー選択が可能になるに違いないと考えるからだ。

### 価格コースのトレンドを探る

最近のプロバイダーの動きを見ていると、接続料金の低価格化と料金コースの多様化が進んでいることが分かる。

プロバイダーは細かなマーケティング調査を行い、ユーザーの求めるものに従って、料金コースを設定している。つまり、各プロバイダーが提供している料金コースを詳細に見ていくと、現在のインターネットユーザーの姿が見えてくるというわけだ。

また、ユーザーのニーズの多様化とは相反する現象だが、大手プロバイダーの料金コースがほぼ横並びになってきているのもトレンドだ。別の言い方をすると、多くのプロバイダーが揃ってサービスを提供している価格帯というのは、多くのユーザーを引き付けている、いわば激戦区とも言えるだろう。

ここでは、プロバイダーの料金コースを完全従量性、固定+従量制、完全固定制(使い放題)に分類し、価格帯ごとに共通する特徴と異なる点を見ていくことにする。

### F1 [完全従量] 基本料金ゼロ

毎月支払う基本料金は不要で、インターネットに接続した時間に応じて接続料金を支払うのが、完全従量コースだ。従量課金はほかのコースに比べて若干割高になっていることが多く、当然のことながら、使えば使うほど料金はアップしていく。また、メールアドレスやホームページはオプションで提供されるところもある。

プロバイダー名	コース名	加入料	従量課金	メールアドレス	ホームページ作成
DREAM NET	エントリー0	1,980円	7円/分		×
ぶらら	ライト	0円	7円/分		オプション
NEWEB	ダイヤル1	500円	12円/分(通話料込み)	オプション	オプション
DION	ベツベツコース	500円	5円/分		
interQ	ORIGINAL	0円	20円/分		
interQ	ぼっきり300	0円	300円/回		

アンケートの上位50社から完全従量制で基本料金が0円であるプロバイダーをすべて挙げた。

### F2 [固定+従量] 月額1,000円以下

一定の時間までは基本料金で使えるが、それを超えたら使った時間に応じた従量課金となるのが、この固定+従量制だ。こちらの価格帯は固定料金に含まれる部分が数時間と少なく、完全従量制に近い性格付けになっている。それでも、メールアドレスはたいてい最初から標準で利用できるし、ホームページを追加料金なしで開設できるところが多い。

プロバイダー名	コース名	基本料金	基本時間	従量課金
NIFTY SERVE	3時間コース	950円	3時間	10円/分
So-net	わくわくコース	1,000円	3時間	10円/3分
BIGLOBE	わいわい15コース	1,000円	5時間	10円/分
DREAM NET	M3	480円	3時間	7円/分
InfoWeb	ライトコース	950円	3時間	10円/分
Panasonic Hi-HO	おてがるコース	500円	3時間	7円/分
ASAHI-NET	プランM	450円	3時間	7円/分
NEWEB	ダイヤル2	800円	5時間	5円/分

月額の基本料金が1,000円以下のプロバイダーで人気が高いものから順に8つ挙げた。

### F3 [固定+従量] 月額2,000円以下15時間

NIFTY SERVEやSo-net、BIGLOBEなどが「2,000円15時間」で並んでいる。ほかのプロバイダーも1,500円~2,000円あたりで15時間という価格設定が多い。なお、従量課金に関しては1分あたり3円~10円とばらつきがあるので、そのあたりも考慮に入れる必要がある。接続時間がおよそ17~20時間以上になったら、より基本料金が安いコースのほうが割安になるだろう。

プロバイダー名	コース名	基本料金	基本時間	従量課金
NIFTY SERVE	15時間コース	2,000円	15時間	10円/分
So-net	とことんコース	2,000円	15時間	10円/3分
BIGLOBE	バリバリ15コース	2,000円	15時間	10円/分
DREAM NET	ナイス15	1,980円	15時間	5円/分
InfoWeb	15Hコース	2,000円	15時間	10円/分
Panasonic Hi-HO	じっくりコース	1,600円	15時間	7円/分
OCNダイヤルアクセス	レギュラー	2,380円	15時間	9円/分
ASAHI-NET	プランB	1,700円	15時間	3円/分

月額料金が2,000円以下で固定+従量制のプロバイダーを人気が高い順に8つ挙げた。

注: この特集では、今回行ったプロバイダーアンケートの上位50社をピックアップしている。また、このページのプロバイダーの価格帯リストだが、同じ価格帯に多くのプロバイダーが挙げられるときは、特徴的なものだけを取り上げた。

## F4 [固定+従量] 月額3,000円以下 150時間

プロバイダー名	コース名	基本料金	基本時間	従量課金
NIFTY SERVE	150時間コース	3,000円	150時間	10円/分
So-net	ばわふるコース	3,000円	150時間	10円/3分
BIGLOBE	ばりばり150コース	3,000円	150時間	10円/分
InfoWeb	150Hコース	3,000円	150時間	10円/分
Panasonic Hi-HO	ぞんぶんコース	3,000円	150時間	7円/分
ASAHI-NET	プランC	2,900円	150時間	3円/分
リムネット	3,000円コース	3,000円	150時間	10円/3分
SANNET	長時間コース	2,800円	150時間	6円/分

上位50社のうち、基本料金3,000円で150時間まで利用できるものをすべて挙げた。

## F5 [完全固定] 使い放題 2,000円以下

プロバイダー名	コース名	加入料	月額料金
ODN	ベーシックプラン	なし	1,950円
NEWEB	ダイヤル3	なし	1,850円
AT&T WorldNet Service	インターネット接続サービス	3,000円	2,000円
Highway Internet	ダイヤルアップIP接続サービス	2,000円	2,000円
ALLESNET	タイプA	3,000円	1,500円
ドルフィンインターネット	タイプB	10,000円	2,000円
AIR インターネット	Bコース	なし	2,000円
246-net	レギュラー	3,000円	1,000円

月額の基本料金が2,000円以下で使い放題のプロバイダーを人気が高い順に8つ挙げた。

## F6 [完全固定] 使い放題 2,500円以上

プロバイダー名	コース名	加入料	月額料金
NIFTY SERVE	無制限コース	なし	5,000円
So-net	スーパーとことんコース	2,000円	5,000円
DREAM NET	スタンダードプラン	1,980円	2,900円
InfoWeb	無制限コース	1,000円	5,000円
ぷらら	スーパーインターネットセット	なし	3,500円
IJ4U	-	1,900円	4,900円
3Web	Monthly	5,000円	2,500円
KCOM	タイプS	3,000円	3,000円

月額の基本料金が2,500円以上で使い放題のプロバイダーを人気が高い順に8つ挙げた。

## F7 [完全固定] 使い放題 (年額制)

プロバイダー名	コース名	登録料	年額料金	月額換算
DTI	プランB	2,000円	34,000円	2,833円
BEKKOAME/INTERNET	ベッコアメ・ライト	なし	24,000円	2,000円
ALLESNET	タイプA	3,000円	15,000円	1,250円
3Web	3Webnet	5,000円	24,000円	2,000円
Highway Internet	64K契約	2,000円	18,000円	1,500円
TikiTikiインターネット	フルタイムコース	5,000円	12,000円	1,000円
Kyoto-Inet	個人会員	2,000円	6,000円	500円
ドルフィンインターネット	タイプA	10,000円	20,000円	1,667円

年額制を取っている使い放題サービスをプロバイダーの人気順に8つ挙げた。

## F8 [完全固定] 使い放題 (デイトム限定)

プロバイダー名	コース名	加入料	料金	設定時間
So-net	デイトムコース	2,000円	月額2,000円	6時~20時
ODN	デイプラン	なし	月額1,300円	5時~20時
DTI	Lite	2,000円	年額12,000円	6時~21時
DREAM NET	デイマックス	1,980円	月額980円	8時~20時
NEWEB	ダイヤルくじら	500円	月額1,200円	9時~22時
3Web	Light Monthly	5,000円	月額1,600円	7時~22時
KCOM	タイプD	3,000円	月額1,600円	5時~22時
JustNet	デイトムフリー	2,000円	月額1,980円	6時~18時

使い放題サービスで時間帯を限定しているものをプロバイダーの人気順に8つ挙げた。

大手のプロバイダーがそろって、3,000円150時間というコストパフォーマンスの高い価格設定をしている。150時間と言えば、単純に毎日5時間インターネットに接続している計算になるが、テレホーダイタイムの間、ずっとインターネットに接続しているような超ヘビーユーザーを除けば、完全固定制(使い放題)と比べても、使い勝手のうえでそれほど違いはないだろう。

INTERLINKや246-net、AIRインターネットなどでは使い放題で1,000円という超破格の価格設定を行っている。ただ、価格が安いということはそれだけユーザーが集まりやすいということだ。あまりにも低料金プロバイダーではそれなりのパフォーマンスしか期待できないことが多い。また、2,000円弱の価格帯にはODNやDION、東京電話など、キャリア系プロバイダーが集中しているのも特徴だ。

NIFTY SERVE、InfoWeb、So-netと、大手のいくつかのプロバイダーはもっともハイエンドな料金コースとして5,000円使い放題コースを設定している。また、IJ4Uでも、料金の上限が設定されている「キャップ制」を敷いているので、月額4,900円を払えば事実上「使い放題」になるわけだ。2,500~3,000円程度の価格設定をするプロバイダーも多い。この価格帯では、ある程度、良好なパフォーマンスも期待できることが多い。

年額制で使い放題の料金コースをとるプロバイダーも少なくない。プロバイダーとしては、まとまった金額が前もって手に入ることで設備投資などの計画が立てやすいのだ。また、月払いに比べると割安になっていることが多いのでユーザーにもメリットがある。ただ、1年間の料金を先払いすることになるので、そのプロバイダーのサービスに不満が生じ、退会したいという場合でも、すでに払った料金は戻ってこないので注意しよう。

ユーザーのさまざまな生活時間に合わせ、また、深夜のテレホーダイ時間帯に比べて少ない昼間の利用者を増やしたいというプロバイダー側の思惑もあり、利用できる時間帯をデイトムに限定した、完全固定制コースも多くのプロバイダーから提供されている。利用できる時間帯が限定されているとは言え、使い放題のサービスが格安で提供されているので、かなり魅力的な料金コースだと言えるだろう。



$$F_n \times C_m = U_s$$

# プロバイダーの 特徴を見極める

## 正しい性格分析が “失敗しない”秘訣

プロバイダーを分析する際のもう1つの重要なファクターが各プロバイダーの「特徴」だ。たとえ料金の面でピッタリでも、そのプロバイダーの特徴が自分のニーズに合わなければ「性格の不一致」を引き起こし、心からそのプロバイダーに満足できない要因となる。そうならないためには、各プロバイダーの特徴を事前に正しく認識しておくことが大事なのだ。

### 必要なのはサービスか コンテンツか？

プロバイダーの特徴を分析すると、大きく分けて2つの要素で構成されていることがわかる。1つは「つながりやすさ」とか「ホームページを作る人に最適な大ディスク容量を提供する」というようにサービスに「性格付け」を行う方向だ。

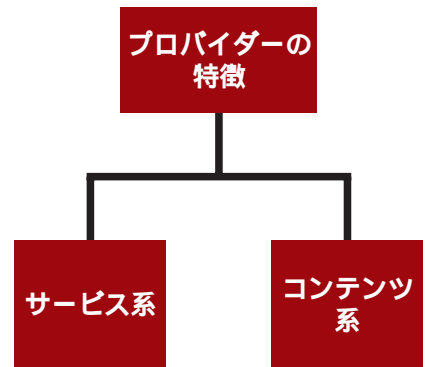
もう1つは、そのプロバイダーにしかない「オリジナルコンテンツ」を提供するという方向だ。単に、あるサービスが使えるかどうかという問題ならば、場合によっては他のプロバイダーでも同様のサービスを利用できる。しかし、「オリジナルコンテンツ」は多くの場合そのプロバイダーに入会しないと利用できない。

つまり、いずれの方向でも「サービスの個性化」が特徴を形作ることに変わりはないが、もしプロバイダーに「特定のサービス」という特徴を求めると、料金などの要素で選んだ中から、自

分の「ニーズ」にもっとも適したプロバイダーを選ぶこともできる。しかし、どうしても使いたい「コンテンツ」がある場合は、基本的に選択肢は1つしかないということになる。

こうした「サービスの個性化」で成功している好例が、So-netだ。So-netのメールソフト「ポストペット」自体は、他のプロバイダーでも利用できる。しかし、ユーザー同士のコミュニティという「コンテンツ」やポストペットに最適なメールアドレスという「ブランド」も考えた場合、ポストペットの愛好家にとってのベストプロバイダーはSo-net以外に考えられなくなる。

最適なプロバイダーの特徴というのは十人十色だ。ある人にとっては、「速さ」こそがプロバイダーに求める最大の要素であり、「コンテンツ」は不要かもしれない。また、別の人にとってはその逆もあり得るだろう。つまり、各人がそれぞれ自分にとって必要なことを見極め自分に最適な特徴を持ったプロバイダーを見出すことが重要にな



るわけだ。

ここでは、そうしたさまざまな「特徴」の中から、もっともユーザーのニーズが高い「ホームページ作りに最適」、「回線品質がよい」、「コンテンツが豊富」という代表的な3つの特徴について分析し、どのようなプロバイダーがそうした「特徴」を持っているかを分類する。

### 「オプション」サービスには セカンドプロバイダーを使う

ここで、分析する「回線品質がよい」、「ホームページ作りに最適」、「コンテンツが豊富」といった特徴のほかにも、「海外に強い」とか、「モバイルに強い」といった特徴が考えられる。しかし、「ホームページ」や「回線品質」は、単にユーザーのニーズが強いばかりでなく、インターネットを使ううえで必要不可欠な動機となり得る。

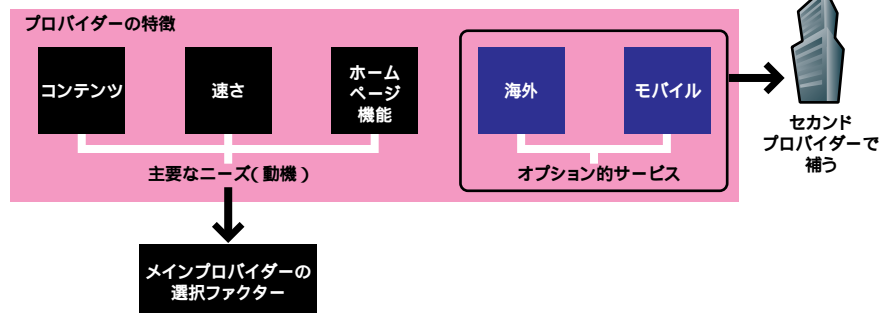
一方、「海外」や「モバイル」というのは、基本的な機能を満たしたうえでオプション的な色合いが濃いため、本誌では、これらの要素をメインプロバイダーを選ぶ際に考慮すべき特徴に含めていない。

では、「海外」や「モバイル」にインターネットを使いたいという人は、どうすればいいのかが、

本誌では、こうしたニーズは「セカンドプロバイダー」と契約することで解消するのがベストだと考える。オプション的な特徴のために「メイン」の動機をいくらでも犠牲にするよりは、本当に必要な特徴だけを突き詰めて選ぶほうが真の意味

での自分だけの「ベストプロバイダー」が見つかるからだと考えるからだ。

なお、セカンドプロバイダー選びのノウハウについては、201ページで詳しく解説しているの、そちらを参照してほしい。





# 速い!

混雑度などのデータを公開している バックボーンが太い

通信品質を推測できるデータをウェブで確認できるプロバイダー

プロバイダー名	バックボーン (東京)	バックボーン (大阪)	混雑度	遅延状況	アクセスポイント ごとの会員数	申し込み制限
NIFTY SERVE	446.5M	290M		x	x	x
So-net	290M	非公開		x	x	x
ODN	245M	312M		x	x	x
BIGLOBE	755M	260M		x	x	x
DTI	429M	ATM				
DREAM NET	390M	55M		x	ポート数	x
InfoWeb	446.5M	290M		x	x	x
Panasonic Hi-HO	100M	非公開		x	x	x
OCN	700M	575M		x	x	x
ぶらら	435M	270M		x	x	x
ASAHI-NET	200M	15M		x	x	x
NEWEB	999M	253M		x	x	x
IJ4U	865M	455M		x	x	x
AT&T WorldNet Service	320.3M	200M		x	x	x
Highway Internet	300M	45M		x	x	x
ALLESNET	109M	3M		x	x	x
InfoSphere	435M	270M		x	x	x

アンケート上位20位以内でホームページに混雑度、遅延状況、アクセスポイントごとの会員数などの記述があるものを挙げた。  
バックボーン(東京)はNSPIX-2、JPIX、MF、海外接続回線、海外接続業者との回線の合計を挙げた。  
バックボーン(大阪)は、各プロバイダーの東阪間の回線、NSPIX-3、海外接続回線、海外接続業者との回線の合計を挙げた。  
バックボーンの欄で「非公開」となっているものは、東阪間の回線速度を非公開としており、合計のバックボーンを計算できないため。

「速さ」や「つながりやすさ」  
のような、回線品質に関するデータ  
を公表しているプロバイダーはほとん  
どないのが現状だ。そのため、ユーザーは一  
部のデータ以外は、会員の風評などに頼る  
よりほかない。

多くの場合、各アクセスポイントごとのビ  
ジネス率はホームページで公開されている。し  
かし、そのデータからは、「つながりやすさ」はわ  
かるが「速さ」はわからない。また、バックボーン  
は「速さ」の目安になるが、それだけでは実際の速  
度は計れない。たとえバックボーンが太くても、ユ  
ーザー数過多なら遅くなるからだ。つまり、各ア  
クセスポイントのユーザー数なしでは、実際の速  
度はわからない。そこで、ここでは品質を推測で  
きるデータを公開しているプロバイダーを「高品質  
な」可能性の高いところとして取り上げている。

なかには、DTIのように、センターと各アクセ  
スポイント間の遅延状況を公開しているほか、あ  
るアクセスポイントが一定以上混雑すると設備増  
強が終わるまで会員数を制限するプロバイダーも  
ある。これは、品質にかなり気を使っている証拠  
であり、確実なデータのない現状では、そうした  
プロバイダーならば一定以上の品質が期待でき  
ると言えるのではないだろうか。



# ホームページ作りに強い

ディスク容量が大きい 掲示板が作れる 独自CGIが利用できる

ホームページ作りに強いプロバイダーの条件と  
しては、まず第一に利用できるディスク容量が大  
きいことが挙げられる。一般的なプロバイダーで  
使えるディスク容量は5~10MB程度だが、これ  
では画像ファイルや動画を多用した凝ったホーム  
ページを作ると、すぐに一杯になってしまう。本  
格的にホームページを作る人ならば、余裕を持っ  
て20~50MBは欲しいところだ。

また、ホームページにアクセスカウンターや掲  
示板、アンケートフォームなどを設けてインタラ  
クティブ性を求める人にとっては、CGIが使える  
ことが不可欠だ。ところが、自前でCGIプログラ  
ムを作るにはUNIXの知識が必要なたま初心者には  
難しい。それを助ける意味に加えて、初心者の  
作ったプログラムではサーバー負荷が高まる危険  
性もあって、最近ではプロバイダー側で前もって

会員専用のCGIプログラムを用意している場合が  
多い。アクセスカウンターやアンケートフォーム  
については、ほとんどのプロバイダーで対応して  
いるため、ここでは掲示板が使えることと自作  
CGIやSSIが使えることにのみ焦点を当てている。

ホームページ内に掲示板が  
作成できるプロバイダー

	掲示板を 用意している	独自CGI が使える
NIFTY SERVE		x
BIGLOBE		
DTI		x
InfoWeb	x	
Panasonic Hi-HO		
ぶらら		
NEWEB		x
リムネット	x	
Highway Internet		x
InfoSphere Lite		x

アンケートの上位50社から、掲示板が使えるプロバイダー上位10社を抽出。

ホームページの基本容量が大きいプロバイダー

プロバイダー名	基本容量	準備済みCGI		独自CGI、SSI		備考
		カウンター	送信フォーム	掲示板	CGI	
AIRインターネット	無制限			x		Cコースは25MB
ASAHI-NET	50MB			x	x	プランAは25MB、プランMは0MB
InterQ	50MB			x		InterQ ORIGINALは20MB
リンククラブ・インターネット	50MB		x	x		
BEKKOAME	30MB			x	x	
XAXON	30MB			x	x	
NetLaputa	20MB					

アンケート上位50社から、基本容量が大きい順に、20MB以上のものを挙げた。



# 会員制のコンテンツが豊富

お金を払っても使いたい    どんな条件よりコンテンツが重要

今後、プロバイダーを選ぶ際に、基本性能と同じくらい重要になるのが「コンテンツ」だ。すなわち、プロバイダーが接続サービス以外にどんな付加価値を提供できるかということが、そのプロバイダーを大きく特徴付ける時代になるということだ。

ここで、コンテンツとは何かということを改めて考えると、プロバイダーが提供するダイヤルアップ回線やメール、ユーザーホームページなどのインフラにかかわる基本サービスを除いた、いわゆる情報提供サービスやコミュニティーサービスなどを指している。もちろん、コンテンツとひとことで言っても、その内容は分野によって多岐にわたっている。

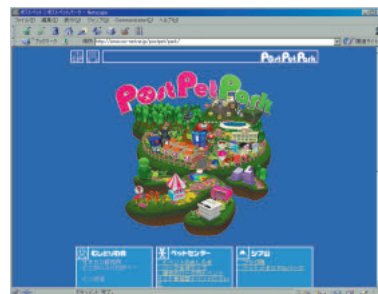
ただし、前述のようにコンテンツについてはプロバイダーのほかの特徴と同列には語れない。コンテンツを選ぶ客観的な判断基準はあり得ないからだ。そのコンテンツに価値を見出すかどうかは、最終的にはユーザー自身の好みや生活スタイルによる。

以下のリストでは、そのプロバイダーに加入していなければ利用できないコンテンツだけを集めた。有料コンテンツを中心に、会員になれば無料で利用できるコンテンツも含めている。こうしたコンテンツは、「そのプロバイダーでなければならぬ」というオリジナリティーを高めるものであるから、インターネットにアクセスしさえすれば、普通のホームページと同じように誰でも利用できるオープンなコンテンツについては、ここでは考慮していない。

なお、いくつかのプロバイダーでは、一定の料金を支払えば正会員に準じた形でコンテンツのみを利用できる「コンテンツ会員」というシステムを設けている。これは、ほかのプロバイダーの会員でもコンテンツを利用できるようにするというものだ。プロバイダー選びの方程式で自分にとっての「ベストプロバイダー」を決めたうえで、なおかつ、ほかのプロバイダーに利用したいコンテンツがあるときは、このシステムを利用するのがオススメだ。



asahi.com perfect  
ニュース速報と記事データベース、過去3か月分の朝刊バックナンバーなどをWWW上で有機的に統合したサービス  
500～3,000円/月、20～80円/件



PostPetPark  
ポストペットユーザーのペットごとの掲示板や、趣味の合う仲間を探すコミュニティー  
300円/月(接続会員は無料)

プロバイダー/ジャンル名	コンテンツ名	説明	料金
NIFTY SERVE			
ニュース	asahi.com perfect	ニュース速報と記事データベース、過去3か月分の朝刊バックナンバーなどをWWW上で有機的に統合したサービス	500～3,000円/月、20～80円/件
ビジネス	帝国データバンク企業情報	帝国データバンクが保有する全国約110万社の企業プロフィールデータベース	1,100円/社(企業概要)
ビジネス	東洋経済投資情報	東洋経済新報社のスタッフが厳選した値上がり益が期待できる銘柄情報を電子メールで配信	3,000円/月
ビジネス	POS売れ筋情報	スーパー、コンビニなど全国約450店舗のPOS単品データを、独自に加工した売れ筋情報	1,500円/件
ビジネス	国内特許公報 [ ATMS ]	特許庁より月間12枚程度発行される国内公報CO-ROMのデータをもとにした特許、実用新案公報検索サービス	120円/件(全文表示)
ビジネス	ダイヤモンド役員・管理職情報	上場企業21万人/店頭登録、非上場、上場企業12万人の会社役員・管理職人物プロフィール	400円/人(人物詳細)
事典	朝日現代用語事典・知恵蔵	さまざまな分野の新語、話題語などを研究者やジャーナリストが簡潔に解説した用語事典	240円/月、100円/日
写真	ぶんか社オンラインエキサイト	ぶんか社によるオンラインマガジン。旬なアイドルタレントのグラビアなどが盛りだくさん	600円/月
写真	N/S Eyes	恋写で有名な野村誠一の写真館。今まで撮りためてきたアイドルや女優の写真が満載	1,000円/月
写真	BART CLUB	集英社の雑誌「BART」と提携したウェブマガジン。アイドルの未公開写真が満載	1,000円/月
写真	Internet FRIDAY	写真週刊誌「FRIDAY」のインターネット版。バックナンバーも閲覧できる	1,000円/月
占い	高島易断総本部 運命鑑定	今年の総合運や恋愛運、毎月、毎日の運勢などのほか、九星(気学)を用いた本物の占いが体験可能	300円/件
ゲーム	J?チャット～Beach on The Net～	もう一人の自分になって海辺のリゾート地という世界でユーザー同士チャットを楽しむサービス	700円/月、6円/分
ゲーム	InterPot	樹木の育成をテーマにした、非常にゲーム性の高いコミュニティー	100円/月、200円/粒
ゲーム	通信ゲームセンター-TAISEN	囲碁、将棋、麻雀がネット上でリアルタイム対戦できるゲーム。チャット、代打機能、掲示板も楽しめる	1,000円/月
So-net			
コミュニティー	PostPetPark	ポストペットユーザーのペットごとの掲示板や、趣味の合う仲間を探すコミュニティー	300円/月(接続会員は無料)
コミュニティー	危ないオンライン	人に言えない変な趣味を持つ人や、そういう仲間が欲しい人のためのコミュニティー	500円/月
占い	占い天使の未来予想	日本最大級の占い番組。占い師や占星術別にさまざまな占いを体験できる。マーク矢崎監修	100円～2,000円/件
占い	動物占い	東洋思想である「陰陽五行説」とかわいい動物キャラクターが合体した新しい占い	300円/件
ゲーム	Party Crew	So-netの総合ゲームサイト。対戦ゲーム、インターネット麻雀、元祖ゲーム温泉などが楽しめる	300～500円/月、0～200円/月(接続会員)
音楽	Faith MIDI Station	インターネット最大級のMIDIステーション。ヤマハ、ローランド、コルグなどのMIDIデータを手入できる	150～300円/曲
ギャンブル	パーチャル競馬	JRA主催のレースの予想と仮想投票がインターネットで楽しめる。成績がよいと海外旅行に行ける	1,200円/月、1,000円/月(接続会員)
趣味	MAIL AXEL	厳選した自動車業界の最新情報を電子メールで配信するメールサービス	540円/月、430円/月(接続会員)
コンピュータ	Scan	業界初のインターネットセキュリティ専門週刊メールマガジン	820円/月
辞書	電子ブック閲覧室「私の仕事部屋」	「現代用語の基礎知識」や「広辞苑」、「漢字源」、「新英和/和英中辞典」など14タイトルが検索できる	150～600円/月

プロバイダー/ジャンル名	コンテンツ名	説明	料金
生活	俳句季語辞典	21000語収録の本格的季語辞典データベース。さまざまな方法で季語が検索できる	200円/月
生活	カクテルブック レシピ&ミックス	カクテルの基礎知識を画像付きで解説するほか、代表的な3200種のカクテルレシピを収録	350円/月
BIGLOBE			
ニュース	読売COLIINS	ユーザーの興味に応じて記事をカスタマイズできる。ニュースの内容をメールでも受け取れる	970円/月
ビジネス	QUICK リアルWeb情報	東証、大証、名証、店頭、地方取引全銘柄の株価、チャートなど株式市況を提供	3,000円/月
診断	就職診断	自分のパーソナリティや能力傾向、思考&行動スタイルなどを診断し、適性職種を見つける	300~500円/回
占い	音相診断	音相理論によって、名前の「音」で性格や適職を診断するほか、相性診断もできる	500円/回
占い	安齋流姓名判断	姓名判断によって、恋愛運や仕事運、金銭運などが占える。相性占いもできる	300円/回
辞典	三省堂「模範六法」	1921年の創刊以来70数年の基本法令に判例要旨を加えた判例六法	300円/月または100円/日
地図	ゼンリン地図ファックスサービス	希望地域の住宅地図情報をファックスで入手できる。住所指定検索やランドマーク検索ができる	500円/枚
写真	TWO-素肌のメッセージ-	BIGLOBEの人気No.1コンテンツ。アイドル写真と写真撮影のテクニックが満載	500円/月
受験	BigSTREETS	全国の国公立の大学入試情報が検索できるデータベース	500円/月
コンピュータ	Scan	業界初のインターネットセキュリティ専門週刊メールマガジン	820円/月
InfoWeb			
ビジネス	読売人物データベース	読売新聞社が保有する、各界の第一線で活躍している代表的な人物の情報を2万5千件収録	200円/件
ビジネス	Web WHO	国内と海外の著名人約40万人のプロフィール情報と、その人物に関する約200万件の文献情報を収録	200円/件(プロフィール)
ビジネス	市場予測レポート	各界の専門家が、2003年から2008年頃までを中心に環境変化を予測し、市場を展望したレポート	3,500円/件
ビジネス	格付ニュース	国内と海外の格付け機関が発表した格付けに関する発表記事を速報形式で提供	100円/件
ビジネス	東京商工リサーチ企業情報	全国約102万社の企業概要、業績、代表者履歴など最新企業情報を提供	1,100円/件(企業概要)
ビジネス	帝国データバンク信用情報	日刊紙「帝国ニュース」に掲載される企業の「倒産情報」を提供	100円/件(本文表示)
占い	Dr.コバ風水インテリア診断	風水の達人Dr.コバが部屋を診断し、願い事と部屋の間取りごとに図を交えて詳しく解説	300円/回
占い	マーク矢崎 四柱推命	テレビ朝日『やじうまワイド』でお馴染みのマーク矢崎が人生の設計図について四柱推命で占う	100~500円/回
音楽	カラオケキング	カラオケ専用インターネットブラウザを搭載した、新しい発想の通信カラオケサービス	120円/曲
Panasonic Hi-HO			
音楽	通信カラオケ「ゆめカラ」	5000曲のリストからオフラインで曲を選ぶ。歌詞検索や歌声ガイドの機能が便利だ	200円/月、800円/5曲
占い	鳥海伯萃四柱推命鑑定	四柱推命をもとにして、仕事運や恋愛運、恋愛や仕事の相性を占う	300円/回
ギャンブル	クラシックロード for Hi-HO	1日55回、1シーズン4000回以上のレースを開催する本格的なネットワーク競馬ゲーム	500円/月、100円/100ポイント
OCNダイヤルアクセス			
ショッピング	Livvy	新しい決済方法であるLivvyを使った店舗分散型インターネットコマース実験を行うショッピングモール	-
ぶらら			
ニュース	毎日デイリーメール	総合、政治、経済、国際、社会、インターネットなど、各ジャンルの最新ニュースを月~金曜日に配信	100~250円/月
占い	天使と悪魔の星占い	金星星座と火星星座を使って恋愛運や2人の相性を占う。占いの内容が豊富	300円/回
音楽	ヤマハXGショップ「らぶれーず」	カラオケやギター練習ソフト「ジャカジャン」用のMIDIデータが6000曲以上利用できる	200~300円/曲
ASAHIネット			
音楽	通信カラオケSINGる	独自のパソコン通信を利用した通信カラオケ。一度受信した曲データは何度でも使える	120円/曲
DION			
コミュニティ	3次元チャット「cha cha ra」	ユーザーの分身であるキャラクターになって3次元空間でチャットやイベントが楽しめる	-
映画	Alba	おすすめ作品をはじめ、イベント情報、有名人の舞台挨拶、プレゼントなど、もりださんの映画情報を提供	100円/月
リムネット			
ショッピング	PCアーケード	リムネットの会員限定の特別価格でPCやデジタルカメラ、プリンターなどが購入できる	-
SANNET			
音楽	SANNET musicstation.co.jp	著名なアーティストから明日のスターを目指す新人やアマチュアまで、幅広いコンテンツが聴ける	100円/日
アニメ	SANNET アニメディア	「フランダースの犬」や「鉄腕アトム」など、昔なつかしい名作アニメの数々をネット上で楽しめる	100円/日
アート	SANNET VAGABOND 23	さまざまなイラスト、CG画像、ショックウェーブムービー、マッキントッシュ用のフォントなどが購入できる	100円~/ファイル
ゲーム	SANNET 宝島城	あらゆるジャンルのゲームを集めた「ゲームアイランド」のほか、西洋占術による「占い」などが利用できる	800円/月
JustNet			
ニュース	asahi.com perfect	ニュース速報と記事データベース、過去3か月分の朝刊バックナンバーなどをWWW上で有機的に統合したサービス	500~3,000円/月、20~80円/件
ゲーム	JustNet TAISEN	囲碁、将棋、麻雀がネットワークで楽しめる。月例会にはプロも参加する	1,000円/月
ショッピング	JustNet Shopping Mall	PC、書籍、ファッション、ホビーなどの12ジャンルにわたり個性豊かな120のショップが並ぶショッピングモール	-
AOL			
ニュース	日経オンライン	日経新聞の記事が読める。文化、芸能ニュースや写真ニュースも豊富に掲載されている	-
ビジネス	AOLバンキングセンター	住友、あさひ、富士、三和のオンラインバンキング。自宅から残高照会や振込ができる	-
ビジネス	AOLホームトレードセンター	大和証券、今川三澤屋証券、和光証券、DLJdirect SFG証券のオンライントレーディング	-
コミュニティ	ラブプラネット	自分のプロフィールを登録したり、登録してあるプロフィールを参照したりして恋人を捜せる	-
コミュニティ	ペンパル	性別や年齢、趣味、メッセージなど、登録されたユーザー情報をもとにペンパルを捜せる	-
ライブ	AOLライブ	さまざまな分野で活躍する有名人をゲストに迎えておくる、世界最大規模のオンライントークショー	-

アンケートの上位50位以内から会員だけが利用できる独自コンテンツを持っているプロバイダーをすべてピックアップし、そのプロバイダーの代表的なコンテンツを挙げた。

$$F_n \times C_m = U_s$$

プロフィールジェネレーターを  
使って一発検索

# ユーザープロフィールから 最適コースを導き出す

プロバイダーの分析が済んだら、いよいよあなた自身のプロフィールを明確にし、あなたにとっての「ベストプロバイダー」を導き出してみよう。このページのフローチャートをたどっていけば、迷うことなく簡単に見つけ出せるハズだ。

3W1Hのプロファイルが  
決まれば、  
ベストプロバイダーは  
決まったも同然

次は、いよいよプロフィールからベストプロバイダーを導き出そう。ここでは、「いつ」「だれが」「なにに」「どれだけ」使うのかという「3W1H」が重要になる。通常の「5W1H」からすると「なぜ」と「どこで」が抜けているが、前者は「インターネットに接続したい」という共通の動機だし、後者はモバイルも含めて、電話など通信機器のあるところという共通要素であるため、

ここでは加味していない。  
3W1Hを解析するというと、複雑に聞こえるが、実はそのほとんどは「時間」に集約されることにお気付きだろうか。  
いつ使うのかということ（使う時間帯）は、職業や生活スタイルとも影響するユーザーにとっての重要な要素だ。しかし、プロバイダーの側から見れば、混み合うテレホーダイ時間や空いている昼間などを除けば、実は問題となるのは「何時間接続するか」ということではない。  
また、自分以外に家族も使うかどうかという「だれ」についても、単に1人分の使用時間で計算されるか、複数人分がそれに加算されるかとい

う点に落ち着くことになる。  
そして、もちろん「どれだけ」使うのかという要素はまさに使用時間そのものだ。  
つまり、最終的にはこの「使用時間」に一体「なにに」使いたいかというユーザーの好みや目的を加味したものがユーザープロフィールであると捉えることができる。  
「ユーザーの使用時間」すなわち「プロバイダーの料金」であり、そのなかから、「ユーザーの好みや目的」と「プロバイダーの特徴」がイコールになるコースを選ぶ。これこそがF（料金）×C（プロバイダー特徴）=U（ユーザープロフィール）の神髄なのだ。

## これがあなたのベストプロバイダーだ!!

右ページのフローチャートをたどっていくとあなたのユーザータイプが浮かび上がる。そのユーザータイプの解説ページにジャンプすると、あなたにピッタリのプロバイダーのコースがリストアップされている。ここでは、そこからさらに絞り込んで「ベスト」なプロバイダーを導き出す方法を解説しよう。

まず、右の表サンプルのCの部分に注目して欲しい。ここに記されたC1...などの項目は、188ページで解説したプロバイダーの「特徴」を表している。

- C1：回線品質に自信がある
- C2：ホームページに強い
- C3：会員制のコンテンツが豊富

図のFnの部分で料金を確認したのち、Cmの部分で自分の求める「特徴」欄が見ついているコースを掛け合わせる。すると、あなたのユーザータイプに合っているうえに、料金や特徴の面でもピッタリのまさに「ベスト」なプロバイダーが自動的にキマるのだ。



Type U2の人にオススメのプロバイダー

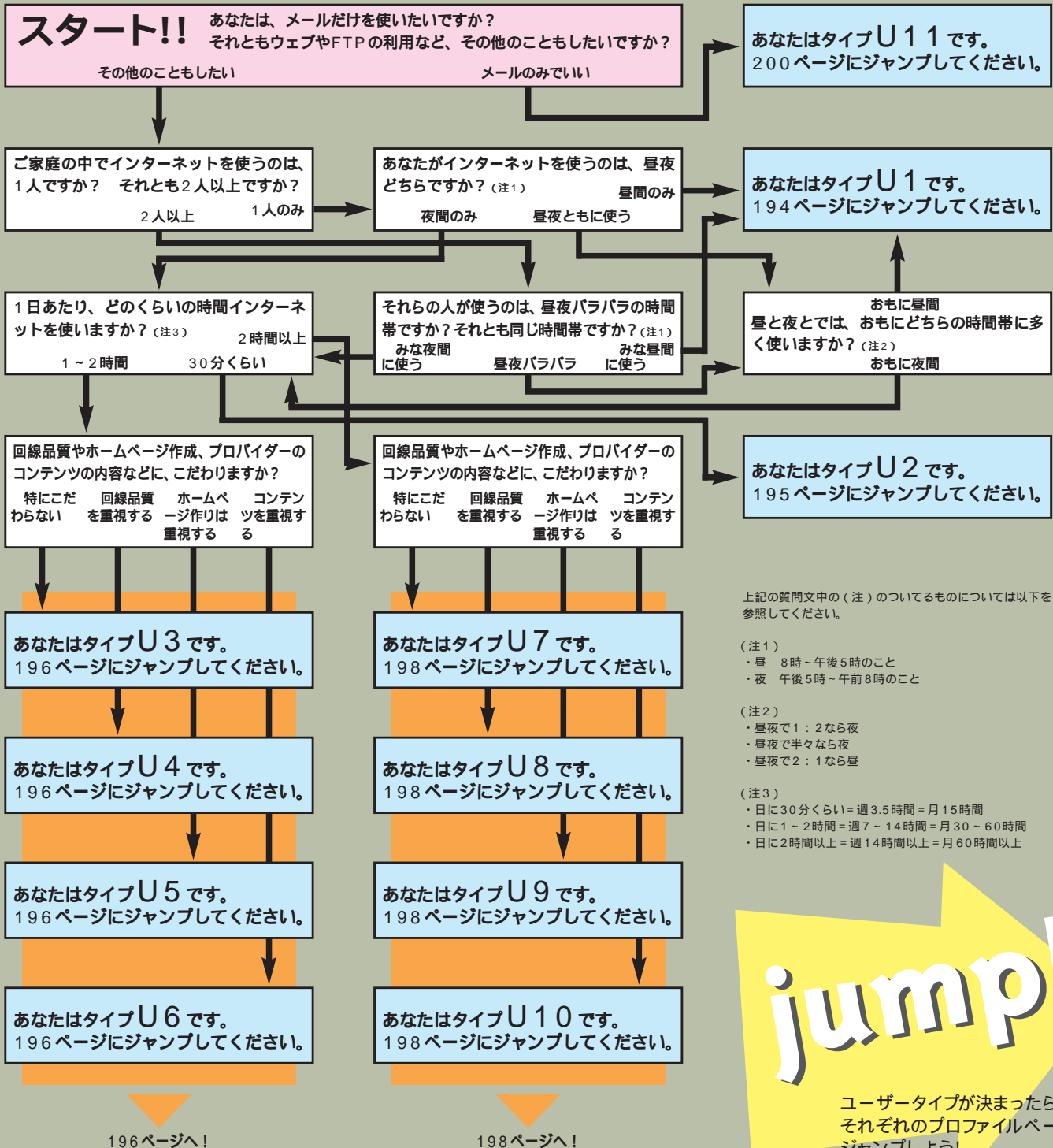
プロバイダー名	コース名	初月費用	基本料金	従量料金	MP	HP容量	24時間	24時間	24時間
AGL	15時間プラン	なし	月額1,900円/15時間/夜間	8円/分	x	10MB			
ASBネット	プランA	2,800円	月額1,100円/15時間/夜間	3円/分	x	50MB			
BIGLOBE	はじめて15コース	なし	月額2,000円/15時間/夜間	10円/分		5MB			
DREAM NET	アイズ15	1,880円	月額1,980円/15時間/夜間	5円/分	x	4MB			
インターネットネット(ネット/バスポート)	ベータネットプラン	2,000円	月額2,000円/15時間/夜間	6円/3分					
InfoSphere	15h Bコース	なし	月額2,000円/15時間/夜間	5円/分	x	5MB			
InfoWeb	15hコース	1,000円	月額2,000円/15時間/夜間	10円/分		10MB			
JanQ	特価期間限定プランJ20	3,000円	月額2,000円/15時間/夜間	8円/分		50MB			
JusNet	ちょっぴりコース	2,000円	月額2,000円/15時間/夜間	6円/分	x	10MB			
KCOM	タイプA	3,000円	月額1,900円/15時間/夜間	5円/分		2MB			
MSN	標準プラン	なし	月額2,000円/15時間/夜間	10円/分					
MyHarmo Internet	お手軽プラン(Type B)	3,500円	月額2,100円/20時間/夜間	3円/分	x	5MB			
NIFTY SERVE	15時間コース	なし	月額2,000円/15時間/夜間	10円/分	x	10MB			
ONKAZIネットアクセス	レスポンス	3,000円	月額2,300円/15時間/夜間	9円/分	x				
Panasonic HiHO	じっくりコース	3,000円	月額1,600円/15時間/夜間	7円/分	x	5MB			
SANNET	標準コース	3,000円	月額1,500円/15時間/夜間	7円/分	x	10MB			
Sonet	安心コース	2,000円	月額2,000円/15時間/夜間	10円/3分		5MB			
ぷらら	インターネット接続	なし	月額1,800円/15時間/夜間*1	7円/分	x	10MB			
リムネット	2,000円コース	なし	月額2,000円/15時間/夜間	10円/3分		5MB			
24h-net	15hスタンダードタイプB	3,000円	月額1,000円/夜間	-	x	5MB			
ALLESNET	-	3,000円	月額1,500円/夜間	-	x	5MB			
ATA T WorldNet Service	-	3,000円	月額2,000円/夜間	-	x	5MB			
BEKOME/INTERNET	ライト	なし	月額2,200円/夜間	-	x	3MB			
BWALOG	なし	なし	月額15,000円/夜間	-	x	10MB			
Highway Internet	844契約	2,000円	月額2,000円/夜間	-	x	10MB			
InfoSphere	Xnet	なし	月額1,700円/夜間	-	x	5MB			
INTERLINK	-	3,000円	月額1,000円/夜間	-	x	2MB			
kyoto-net	-	2,000円	月額6,000円/夜間	-	x	0.5MB			
Myweb/インターネットクラブ	通常タイプ	7,000円	月額1,500円/夜間	-	x	5MB			

# あなたのユーザータイプが一発でわかる プロフィールジェネレーター

質問は選択式です。

質問の答えとしてもっとも近いと思われる回答の矢印をたどって次の質問に進んでください。

最後にたどりついたところがあなたのユーザータイプです。



200ページへ!  
194ページへ!

195ページへ!

上記の質問文中の(注)のついでるものについては以下を参照してください。

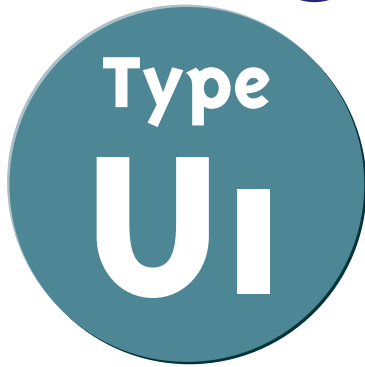
(注1)  
・昼 8時~午後5時のこと  
・夜 午後5時~午前8時のこと

(注2)  
・昼夜で1:2なら夜  
・昼夜で半々なら夜  
・昼夜で2:1なら昼

(注3)  
・日に30分くらい=週3.5時間=月15時間  
・日に1~2時間=週7~14時間=月30~60時間  
・日に2時間以上=週14時間以上=月60時間以上



$$F_n \times C_m = U_s$$



# デイトタイムユーザー

## このタイプに該当する人

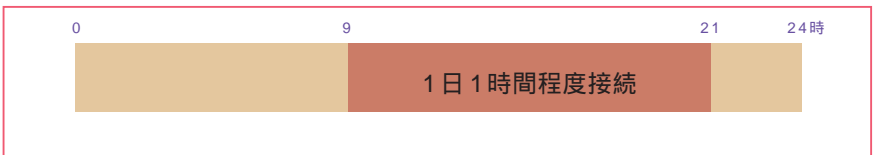
- ・学生や主婦など、昼間に自由な時間がある人
- ・夜はほとんどインターネットに接続しない

## オトクなデイトタイムプランで決まり!

インターネットにはほとんど昼間にしか接続しないという場合には、昼間の利用者向けの割引サービス「デイトタイムプラン」がオススメです。日本のほとんどのプロバイダーでは、テレホーダイの影響で夜間は混雑していても昼間はガラガラ、という状態になっている。こうした不均衡を解消するために、多くのプロバイダーでは昼間の利用者向けの割引サービスを用意している。主に昼間に接続するならば、こうしたサービスを利用しない手はない。昼間はプロバイダーが混雑していないので、スピード面でも快適にインターネットを利用できるのも、大きなメリットになる。

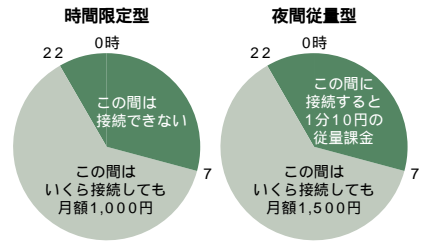
デイトタイムプランは、さらに2つのパターンに分けられる。1つは、接続が昼間だけに限定され夜間は接続できない「時間限定型」、もう1つは、夜間の接続のみ従量課金となる「夜間従量型」だ。時間限定型のコースは、いずれも月額1,000

## 利用時間のパターン



円程度と料金的にはかなり安い、対象時間外にはまったく接続できない、というデメリットを十分に理解した上でないと利用できない。また、夜間従量型の場合でも、対象時間外の従量課金は決して安くはない。長時間接続すれば、月額2,000円程度の他の料金コースと変わらなくなってしまう。ただし、デイトタイムプランといっても夜10時までで利用可能なコースも多いので、あまり夜遅くまでは接続しない、という人ならばこうした点はそれほど考慮しなくてもいいだろう。

## 時間限定型と夜間従量型



## TYPE U1の人にオススメのプロバイダー

【抽出条件】アンケートの上位50社、月額2,000円以下、昼間の時間帯割引引きコース

プロバイダー名	コース名	初期費用	基本料金*1	固定時間帯	時間外利用	MP*2	HP容量*3	C1: スピード	C2: ホームページ	C3: コンテンツ
時間限定型	DTI Liteプラン	2,000円	年額12,000円	6:00 ~ 21:00	×	×	5MB			
	Momoたろうインターネットクラブ	7,000円	年額5,000円	8:00 ~ 18:00	×	×	5MB			
	ODNダイヤルアップ	なし	月額1,300円	5:00 ~ 20:00	×	×	0MB			
	The FSI Network	なし	年額18,000円	7:00 ~ 22:00	×	×	30MB			
	XAXON INTERNET	早寝早起きコース	5,000円	年額10,000円	6:00 ~ 22:00	×	×	30MB		
	ネットラピュタ	デイトタイム会員	5,000円	年額10,000円	5:00 ~ 22:00	×	×	20MB		
	ネットラピュタ	デイトタイム会員	なし	月額1,000円	5:00 ~ 22:00	×	×	-		
夜間従量型	246-net	3,000円	月額500円	平日7:30 ~ 21:30	10円/分	×	5MB			
	3Web	2,000円	月額1,600円	7:00 ~ 22:00	20円/3分	×	10MB			
	AIRインターネット	5,000円	月額2,000円	5:00 ~ 22:00	10円/分		無制限			
	AIRインターネット	5,000円	月額1,000円	5:00 ~ 22:00	10円/分	×	25MB			
	DREAM NET	デイマックス	1,980円	月額980円	8:00 ~ 20:00	10円/分	×	4MB		
	JustNet	デイトタイムフリー	2,000円	月額1,980円	6:00 ~ 18:00	6円/分	×	10MB		
	JustNet (学生限定)	学割コース	2,000円	月額950円/3時間	6:00 ~ 20:00	6円/分	×	10MB		
	KCOM	タイプD	3,000円	月額1,600円	5:00 ~ 22:00	8円/分		2MB		
	SANNET (学生限定)	短時間コース・学割	3,000円	月額800円/4時間	6:00 ~ 21:00	7円/分	×	10MB		
	So-net	デイトタイムコース	2,000円	月額2,000円/3時間	6:00 ~ 20:00	10円/3分		5MB		
So-net (学生限定)	アカデミックコース	なし	月額1,000円/3時間	6:00 ~ 20:00	10円/3分		5MB			

\*1 /3時間は、時間外接続が基本料金内に3時間分含まれることを意味する \*2 ISDNの128K接続の可否 \*3 標準ホームページ容量。「0MB」は追加料金を払えば利用可、「-」は利用不可

$$F_n \times C_m = U_s$$

ついに発見!!  
プロバイダー選びの

方程式

# Type U<sub>2</sub>

## ライトユーザー

このタイプに該当する人

- ・接続時間は1日30分程度
- ・必要な時だけインターネットに接続

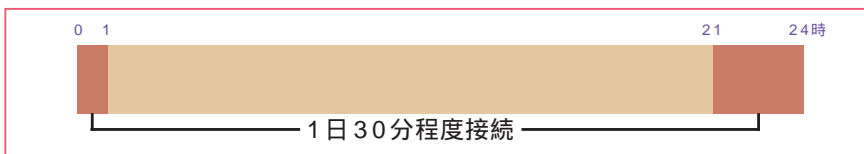
### 月額2,000円以下のコースで決まり!

インターネットには必要な時だけ接続し、平均すると1日30分程度の接続時間となるユーザーの場合には、月額2,000円前後の料金コースを持つプロバイダーが候補となる。この条件を満たす料金コースは、「月15時間までは2,000円」といった固定+従量コースと、「月何時間でも2,000円」の固定コースの2種類に分けられる。

固定+従量コースの場合は、月間の接続時間が15時間以内に収まるかどうか、重要なポイントになる。従量課金は、3分10円の場合でも5時間で1,000円と、思いのほかに高く付いてしまう。15時間を超えるのは数か月に一度程度の人までが、このコースを選択できる範囲となる。

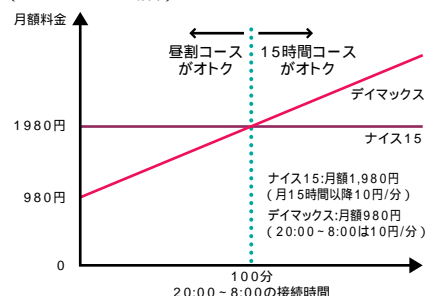
一方、固定コースの場合には接続時間を気にする必要はなくなる。しかし、固定コースは長時

利用時間のパターン



間接続するユーザーも多いため、テレホーダイの時間帯(23時以降)が大混雑となっている場合が多い。おもに23時以降に接続する人は、固定コースの場合にはアクセスポイントの混雑状況の確認が欠かせない条件となる(表中でC2に印のあるプロバイダー)。逆にテレホーダイ時間帯にはあまりアクセスしないという人は、夜間にどの程度接続するかによっては、前ページの昼間割り引きコースのほうが得になる場合もあるため、比較してみるのも忘れず。

昼割コースと15時間コースの比較  
(DREAM NETの場合)



### Type U<sub>2</sub>の人にオススメのプロバイダー

【抽出条件】アンケートの上位50社、月15時間利用で月額2,500円未満

プロバイダー名	コース名	初期費用	基本料金	従量課金	MP	HP容量	C1: スピード	C2: ホームページ	C3: コンテンツ
固定+従量コース	AOL	なし	月額1,900円/15時間/従量	8円/分	x	10MB			
	ASAHIネット	プランB	2,000円	月額1,700円/15時間/従量	3円/分	x	50MB		
	BIGLOBE	ばりばり15コース	なし	月額2,000円/15時間/従量	10円/分		5MB		
	DREAM NET	ダイヤ15	1,980円	月額1,980円/15時間/従量	5円/分	x	4MB		
	IBMインターネット(ネット・パスポート)	ベーシックプラン	2,000円	月額2,000円/15時間/従量	6円/36秒	-			
	InfoSphere	Lite Bコース	なし	月額2,000円/15時間/従量	5円/分	x	0MB		
	InfoWeb	15Hコース	1,000円	月額2,000円/15時間/従量	10円/分		10MB		
	interQ	MEMBERS プランJ20	3,000円	月額2,000円/15時間/従量	9円/分		50MB		
	JustNet	ちゃっかりコース	2,000円	月額2,000円/15時間/従量	6円/分	x	10MB		
	KCOM	タイプA	3,000円	月額1,900円/15時間/従量	5円/分		2MB		
	MSN	標準プラン	なし	月額2,070円/15時間/従量	約8円/分		-		
	MyHarmo Internet	お手軽プラン (Type B)	3,500円	月額2,100円/20時間/従量	3円/分	x	5MB		
	NIFTY SERVE	15時間コース	なし	月額2,000円/15時間/従量	10円/分	x	10MB		
	OCNダイヤルアクセス	レギュラー	3,800円	月額2,300円/15時間/従量	9円/分	x	-		
	Panasonic Hi-HO	じっくりコース	3,000円	月額1,600円/15時間/従量	7円/分	x	5MB		
	SANNET	標準コース	3,000円	月額1,500円/15時間/従量	7円/分	x	10MB		
	So-net	とことんコース	2,000円	月額2,000円/15時間/従量	10円/3分		5MB		
	ぶら	インターネットセット	なし	月額1,800円/15時間/従量*1	7円/分	x	10MB		
	リムネット	2,000円コース	なし	月額2,000円/15時間/従量	10円/3分		5MB		
	固定コース	246-net	レギュラー・タイプB	3,000円	月額1,000円/固定	-	x	5MB	
ALLESNET		-	3,000円	月額1,500円/固定	-	x	5MB		
AT&T WorldNet Service		-	3,000円	月額2,000円/固定	-	x	0MB		
BEKKOAME/INTERNET		ライト	なし	月額2,200円/固定	-	x	30MB		
BIWALOB		-	なし	月額15,000円/固定	-	x	10MB		
Highway Internet		64K契約	2,000円	月額2,000円/固定	-	x	10MB		
InfoSphere		Xpert	なし	月額1,750円/固定	-	x	0MB		
INTERLINK		-	3,000円	月額1,000円/固定	-	x	2MB		
kyoto-net		-	2,000円	月額6,000円/固定	-	x	0.5MB		
Momoたろろインターネットクラブ		通常サービス	7,000円	月額1,500円/固定	-	x	5MB		
NEWEB		ダイヤル3	なし	月額1,850円/固定	-	x	0MB		
ODNダイヤルアップ		ベーシックプラン	なし	月額1,950円/固定	-	x	0MB		
TikiTikiインターネット		-	5,000円	月額12,000円/固定	-	x	10MB		
Webしずおか		-	3,000円	月額2,000円/固定	-	x	5MB		
アルファインターネット		-	なし	月額980円/固定	-	x	5MB		
生協インターネット		-	4,000円	月額12,000円/固定	-	x	10MB		
東京電話インターネット		-	なし	月額1,750円/固定	-	x	0MB		
ドルフィンインターネット		タイプB	10,000円	月額2,000円/固定	-	x	10MB		
ネスク・インターネット		非商用	3,000円	月額1,500円/固定	-	-	5MB		
リンククラブ・インターネット		-	6,000円	月額1,600円/固定	-	x	50MB		

\*1 23:00 - 2:00のみ従量課金



$$F_n \times C_m = U_s$$

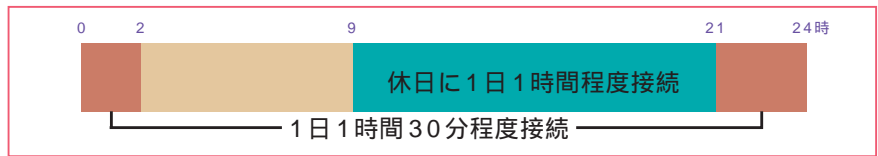
# Type U3-U6

## ミドルユーザー

### このタイプに該当する人

- ・ 接続時間は1日1～2時間（月50時間程度）
- ・ ホームページ作成や情報収集など、積極的に活用している

### 利用時間のパターン



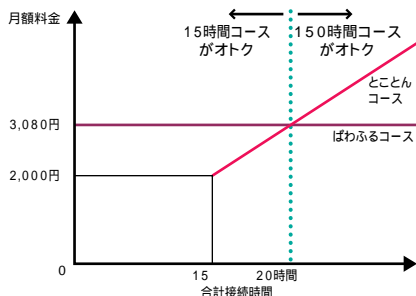
### Type U3 ミドルユーザー

ユーザータイプ別に見ると、1日に1～2時間ぐらい接続するというユーザー層の場合、もっとも料金コースの選択肢が多くなる。ある意味では、もっともプロバイダーを選びにくいユーザー層とも言える。

しかし、同じプロバイダーの料金コースの中からどのコースを選ぶかという問題はそれほど複雑ではない。複数の料金コースを持つプロバイダーの多くは、186ページで分類したように月額2,000円で15時間までのコースと、月額3,000円で150時間までのコースの2通りを用意している場合が多い。しかし、その差が1,000円しかないため、従量課金が3分10円の場合でも5時間で1,000円となってしまう。つまり、月間接続時間が20時間を超えるユーザーは月3,000円150時間コース、と考えてよい。

したがって、このタイプのユーザーについては、固定料金コースの場合でも月額3,000円程度のプロバイダーまでを候補とした。そのため選択肢はかなり多くなってしまいますので、さらにプロバイダーの特徴を組み合わせさせて検討してみることにしよう。

15時間コースと150時間コース (So-netの場合)



とことんコース：月額2,000円（月15時間以降10円/3分）  
はむふるコース：月額3,000円（月150時間以降10円/3分）

### Type U4 ミドルユーザー・スピード重視

接続時間が1日平均1～2時間となれば、スピードを気にしないユーザーは比較的少ないのではないだろうか。しかし、スピードを測る方法は実際に接続してみるしかないため、契約前の段階では推測するしかないのが実情だ。スピードを推測する際の目安となるのは、まずはバックボーン回線の太さだが、肝心なのはその回線をどのくらいの人数で共有しているかという点だ。これを明示しているプロバイダーを表のC1の欄では「」の記号で表しているの

で、スピードを気にする人は参考にしてほしい。スピードとともに気になるのは、回線が混雑して接続できない（話中が発生する）問題だ。この点についても、回線状況をホームページで確認できるプロバイダーを表のC1の欄に「」で示してある。固定料金制が安いプロバイダーの場合、長時間接続するタイプのユーザーが集中しやすく、テレホーダイの時間帯に話中が発生する機会が多い。品質を重視するなら、料金の安さだけでなく回線状況も欠かさずチェックしておこう。

### Type U5 ミドルユーザー・ホームページ重視

自分のホームページを持っている（またはこれから作りたい）という人にとって、選択の基準はディスク容量と掲示板などの機能の2点となる。ディスク容量は人によって求める量はさまざまなので、表中のディスク容量の欄を参照してほしい。なお、この欄が「0MB」となっている場合には、ホームページ設置サービスは有料の追加オプションであることを表し、「-」となっている場合は、ホームページ設置サービスがないことを表している。

CGIの機能は、以前はCGIプログラムを自分で設定しなければならなかったが、現在ではプロバイダー側ですでに用意してあるものを使うのが一般的だ。アクセスカウンターやアンケートフォームなどは、ほとんどのプロバイダーで用意されているため、ここでは掲示板のみに注目している。独自CGIが使えれば自作の掲示板も置けるため、そのどちらかの機能を提供していれば、表中の「C1」の欄にマークしてある。どうしても掲示板が使いたいという人は、この欄を基準にしていきたい。

### Type U6 ミドルユーザー・会員制コンテンツ重視

プロバイダーを選ぶ際の基準として、そのプロバイダーがどのようなコンテンツを用意しているのかを重視する人も多くなっている。ただし、どのようなコンテンツが重要であるかはユーザーによって異なるため、「コンテンツで選ぶならこのプロバイダー」とは一概には言えない。各プロバイダーがどのようなコンテ

ンツを用意しているかは、190ページに詳細に掲載しているので参考にしてほしい。また、多くのプロバイダーでは、コンテンツを利用するための契約（接続サービスは利用できない）も用意しているので、どうしても使いたいコンテンツがあるならば、こうしたサービスを利用することも検討してみよう。

TYPE U3 ~ U6の人にオススメのプロバイダー

【抽出条件】アンケートの上位50社、月50時間利用で月額4,000円程度

	プロバイダー名	コース名	初期費用	基本料金	従量課金	MP	HP容量	C1 : スピード (TYPE U4)	C2 : ホームページ (TYPE U5)	C3 : コンテンツ (TYPE U6)
固定+従量コース	AOL	50時間プラン	なし	月額4,800円/50時間/従量	8円/分	×	10MB			
	ASAHIネット	プランC	2,000円	月額2,900円/150時間/従量	3円/分	×	50MB			
	BIGLOBE	ばりばり150コース	なし	月額3,000円/150時間/従量	10円/分		5MB			
	DIONダイヤルアップ	バリバリコース	なし	月額3,980円/50時間/従量	5円/分	×	5MB			
	IBMインターネット(ネット・パスポート)	プレミアムプラン	3,000円	月額3,000円/30時間/従量	6円/36秒		10MB			
	InfoSphere	Lite Cコース	なし	月額4,000円/40時間/従量	5円/分	×	0MB			
	InfoWeb	150Hコース	1,000円	月額3,000円/150時間/従量	10円/分		10MB			
	JustNet	たっぷりコース	2,000円	月額3,500円/35時間/従量	6円/分	×	10MB			
	MSN	パワープラン	なし	月額4,010円/50時間/従量	約5円/分(315円/時)		-			
	NIFTY SERVE	150時間コース	なし	月額3,000円/150時間/従量	10円/分	×	10MB			
	OCNダイヤルアクセス	ロング	3,800円	月額4,800円/100時間/従量	5円/分	×	-			
	Panasonic Hi-HO	ぞんぶんコース	3,000円	月額3,000円/150時間/従量	7円/分	×	5MB			
	SANNET	長時間コース	3,000円	月額2,800円/150時間/従量	6円/分	×	10MB			
	So-net	ばわふるコース	2,000円	月額3,000円/150時間/従量	10円/3分		5MB			
	リムネット	3,000円コース	なし	月額3,000円/150時間/従量	10円/3分		5MB			
	固定コース	246-net	レギュラー・タイプB	3,000円	月額1,000円/固定	-	×	5MB		
3Web		3Webnet Monthly	5,000円	月額2,500円/固定	-	×	10MB			
ALLESNET		-	3,000円	月額1,500円/固定	-	×	5MB			
AT&T WorldNet Service		-	3,000円	月額2,000円/固定	-	×	0MB			
BEKKOAME/INTERNET		ライト	なし	月額2,200円/固定	-	×	30MB			
BIWALOBE		-	なし	月額15,000円/固定	-	×	10MB			
Highway Internet		64K契約	2,000円	月額2,000円/固定	-	×	10MB			
InfoSphere		Xpert	なし	月額1,750円/固定	-	×	0MB			
INTERLINK		-	3,000円	月額1,000円/固定	-	×	2MB			
kyoto-net		-	2,000円	月額6,000円/固定	-	×	0.5MB			
Momoたろうインターネットクラブ		通常サービス	7,000円	月額1,500円/固定	-	×	5MB			
MTCI		-	なし	月額2,500円/固定	-	-	10MB			
NEWWEB		ダイヤル3	なし	月額1,850円/固定	-	×	0MB			
ODNダイヤルアップ		ベーシックプラン	なし	月額1,950円/固定	-	×	0MB			
PEOPLE		パワーアクセス	なし	月額2,500円/固定	-	-	15MB			
TikiTikiインターネット		-	5,000円	月額12,000円/固定	-	×	10MB			
Webしずおか		-	3,000円	月額2,000円/固定	-	×	5MB			
アルファインターネット		-	なし	月額980円/固定	-	×	5MB			
生協インターネット		-	4,000円	月額12,000円/固定	-	×	10MB			
東京電話インターネット		-	なし	月額1,750円/固定	-	×	0MB			
ドルフィンインターネット		タイプB	10,000円	月額2,000円/固定	-	×	10MB			
ネスク・インターネット		非商用	3,000円	月額1,500円/固定	-	-	5MB			
リンククラブ・インターネット		-	6,000円	月額1,600円/固定	-	×	50MB			
AIRインターネット		Aコース	5,000円	月額3,000円/固定	-	-	無制限			
DREAM NET		スタンダードプラン	1,980円	月額2,900円/固定	-	×	4MB			
DTI		プランA	2,000円	月額1,500円/5時間/従量*1	10円/分	×	5MB			
GOL		スタンダード	5,000円	月額3,000円/固定	-	×	15MB			
GOL		128K	5,000円	月額6,000円/固定	-	-	15MB			
Highway Internet		128K契約	2,000円	月額3,500円/固定	-	-	10MB			
IJ4U		-	1,900円	月額1,900円/10時間/従量*2	5円/分	×	5MB			
InfoWeb		無制限コース	1,000円	月額5,000円/固定	-	-	10MB			
interQ		MEMBERS プランF38	3,000円	月額3,800円/固定	-	-	50MB			
KCOM		タイプS	3,000円	月額3,000円/固定	-	-	2MB			
MyHarmo Internet		たっぷりプラン(Type C)	3,500円	月額4,900円/固定	-	×	5MB			
NIFTY SERVE		無制限コース	なし	月額5,000円/固定	-	×	10MB			
SANNET		固定コース	5,000円	月額3,800円/固定	-	×	10MB			
So-net		スーパーとことんコース	2,000円	月額5,000円/固定	-	-	5MB			
The FSI Network		スタンダードプラン	なし	月額3,000円/固定	-	×	30MB			
XAXON INTERNET		Never Busy!!コース	5,000円	月額3,000円/固定	-	×	30MB			
XAXON INTERNET		マルチリンクコース	5,000円	月額6,000円/固定	-	-	30MB			
アーバンインターネット	-	5,000円	月額3,000円/固定	-	×	10MB				
ドルフィンインターネット	タイプC	なし	月額3,000円/固定	-	×	10MB				
ネットラビュタ	フルタイム会員	なし	月額3,000円/固定	-	×	20MB				
ぶらら	スーパーインターネットセット	なし	月額3,500円/固定	-	×	20MB				

\*1 月額上限3,500円 \*2 月額上限4,900円

$$F_n \times C_m = U_s$$

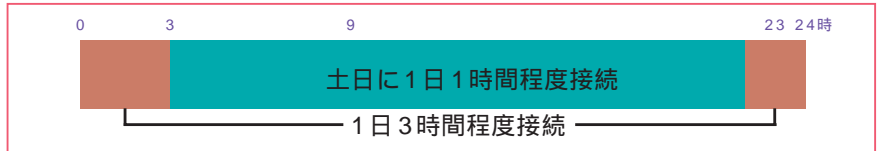
# Type U7-U10

## ヘビーユーザー

このタイプに該当する人

- ・接続時間は1日3時間以上(月100時間程度)
- ・テレホーダイ時間帯でつなぎっぱなし

利用時間のパターン



Type  
U7

### ヘビーユーザー

このぐらいの長時間利用者の場合には、やはり料金的には3,000円以上のコースということになる。従量課金制の場合には月150時間までは3,000円のところが多く、月150時間という1日平均5時間にもなる。さらにこれを超えるユーザーの場合には、やはり月額5,000円程度の固定料金ということになる。また、これほどの長時間接続となると、むしろ電話代のほうが高く付くので、接続時間の大半はテレホーダイの時間帯ということになるだろう。テレホーダイ時間帯であればスピードやパフォーマンスの問題を抜きにしては選択できないので、次のTYPE U8を参考にしてほしい。

在宅の仕事や数人程度の個人事務所利用するので、昼間に100時間以上は接続するという場合もあるかもしれないが、この場合には電話代がタイムプラスを使っても100時間で12,000円にもなる。ここまで来れば、ダイヤルアップではなくCATVや常時接続を検討すべき範囲だろう。

Type  
U8

### ヘビーユーザー・スピード重視

スピードを重視するユーザーは、表中の「C2」の欄にチェックがあるプロバイダーが候補となる。ただし、この欄は「スピードが速い」ということを直接的に示しているわけではなく、「スピードを推測するための材料を提供している」という条件を満たしているプロバイダーを表している。実際にはさらに回線使用率などを見たらうえで判断することになる。

ただし、スピードが重要だと考えるならば、一般的に料金は高めのコースになってしまうのは仕方ないと考えておいたほうが良いだろう。また、このタイプのユーザー層であればISDNの利用率も高いはずだが、128KのMP接続の場合には別の料金コースや追加料金が発生するプロバイダーも多いので、MP接続を考えているならばこうした点も忘れずに確認しておこう。

Type  
U9

### ヘビーユーザー・ホームページ作成重視

ホームページを重視するユーザーの場合には、表中のディスク容量の欄と「C1」の欄を参考にしてほしい。ディスク容量の欄が「0MB」となっている場合には、ホームページ設置サービスが有料のオプションサービスであることを、「-」となっている場合はホー

ムページ設置サービスがないことを表している。

さらに掲示板など、ホームページサービスに高度な機能を求める場合には、「C1」の欄をチェックしてほしい。この欄は、自作のCGIが利用できるか、あるいは掲示板などの機能があらかじめ用意されているかどうかを表している。

Type  
U10

### ヘビーユーザー・会員制コンテンツ重視

プロバイダーがどのようなコンテンツを用意しているのかも重視したいという場合には、190ページで各プロバイダーのコンテンツを紹介しているので、これを参考にしてほしい。一口にコンテンツといっても、趣味系が仕事系か、ニュース的なものかストーリーミングのようなものかといった違いがあり、コンテンツという要素については表中には入っていないので、

詳細のページでじっくりと確認してほしい。

ただし、利用したいコンテンツを持っているプロバイダーが、料金や接続時間で選んだプロバイダーと一致しないケースも出てくるだろう。多くのプロバイダーではコンテンツ会員といった形で、他のプロバイダーの会員であってもコンテンツを利用できるようにしているので、こうしたサービスの利用も候補として考えておこう。

#### CATV、常時接続も魅力的

長時間接続するタイプのユーザーであれば、ダイヤルアップだけでなく、CATVインターネットも候補として考えておいたほうが良いだろう。以前は常時接続サービスと言えば月額30,000円以上かかっていたが、現在では地域は限定されるものの、CATVインターネットならば月額6,000円程度で常時接続サービスが利用できる(CATVインターネットの提供地域、業者については436ページを参照)。CATVインターネットは初期費用が数万円か

かってしまうのが難点だが、現在のプロバイダー料金と電話料金の合計金額を考えれば1年程度で元は取れるユーザーも多いはずだ。テレホーダイの時間帯を気にせず利用できる点も魅力的だ。

また、ほかにもいくつかの月額5,000円程度の常時接続サービスが、今後1年以内に提供される予定だ。こうした動きについては、本誌の先月号の特集にまとめてあるので、今月号の特集と併せて検討していただきたい。

TYPE U7 ~ U10の人にオススメのプロバイダー

【抽出条件】アンケートの上位50社、月100時間利用で月額6,000円以下

	プロバイダー名	コース名	初期費用	基本料金	従量課金	MP	HP容量	C1: スピード (TYPE U8)	C2: ホームページ (TYPE U9)	C3: コンテンツ (TYPE U10)
固定+従量コース	ASAHIネット	プランC	2,000円	月額2,900円/150時間/従量	3円/分	×	50MB			
	BIGLOBE	ばりばり150コース	なし	月額3,000円/150時間/従量	10円/分		5MB			
	InfoWeb	150Hコース	1,000円	月額3,000円/150時間/従量	10円/分		10MB			
	NIFTY SERVE	150時間コース	なし	月額3,000円/150時間/従量	10円/分	×	10MB			
	OCNダイヤルアクセス	ロング	3,800円	月額4,800円/100時間/従量	5円/分	×	-			
	Panasonic Hi-HO	ぞんぶんコース	3,000円	月額3,000円/150時間/従量	7円/分	×	5MB			
	SANNET	長時間コース	3,000円	月額2,800円/150時間/従量	6円/分	×	10MB			
	So-net	ばわふるコース	2,000円	月額3,000円/150時間/従量	10円/3分		5MB			
	リムネット	3,000円コース	なし	月額3,000円/150時間/従量	10円/3分		5MB			
	246-net	レギュラー・タイプB	3,000円	月額1,000円/固定	-	×	5MB			
3Web	3Webnet Monthly	5,000円	月額2,500円/固定	-	×	10MB				
ALLESNET	-	3,000円	月額1,500円/固定	-	×	5MB				
AT&T WorldNet Service	-	3,000円	月額2,000円/固定	-	×	0MB				
BEKKOAME/INTERNET	ライト	なし	月額2,200円/固定	-	×	30MB				
BIWALOB	-	なし	月額15,000円/固定	-	×	10MB				
Highway Internet	64K契約	2,000円	月額2,000円/固定	-	×	10MB				
InfoSphere	Xpert	なし	月額1,750円/固定	-	×	0MB				
INTERLINK	-	3,000円	月額1,000円/固定	-	×	2MB				
kyoto-net	-	2,000円	月額6,000円/固定	-	×	0.5MB				
Momoたろうインターネットクラブ	通常サービス	7,000円	月額1,500円/固定	-	×	5MB				
MTCI	-	なし	月額2,500円/固定	-		10MB				
NEWEB	ダイヤル3	なし	月額1,850円/固定	-	×	0MB				
ODNダイヤルアップ	ベーシックプラン	なし	月額1,950円/固定	-	×	0MB				
PEOPLE	パワーアクセス	なし	月額2,500円/固定	-		15MB				
TikiTikiインターネット	-	5,000円	月額12,000円/固定	-	×	10MB				
Webしずおか	-	3,000円	月額2,000円/固定	-	×	5MB				
アルファインターネット	-	なし	月額980円/固定	-	×	5MB				
生協インターネット	-	4,000円	月額12,000円/固定	-	×	10MB				
ドルフィンインターネット	タイプB	10,000円	月額2,000円/固定	-	×	10MB				
ネスク・インターネット	非商用	3,000円	月額1,500円/固定	-		5MB				
リンククラブ・インターネット	-	6,000円	月額1,600円/固定	-	×	50MB				
AIRインターネット	Aコース	5,000円	月額3,000円/固定	-		無制限				
DREAM NET	スタンダードプラン	1,980円	月額2,900円/固定	-	×	4MB				
DTI	プランA	2,000円	月額1,500円/5時間/従量*1	10円/分	×	5MB				
GOL	スタンダード	5,000円	月額3,000円/固定	-	×	15MB				
GOL	128K	5,000円	月額6,000円/固定	-		15MB				
Highway Internet	128K契約	2,000円	月額3,500円/固定	-		10MB				
IJ4U	-	1,900円	月額1,900円/10時間/従量*2	5円/分	×	5MB				
InfoWeb	無制限コース	1,000円	月額5,000円/固定	-		10MB				
interQ	MEMBERS プランF38	3,000円	月額3,800円/固定	-		50MB				
KCOM	タイプS	3,000円	月額3,000円/固定	-		2MB				
MyHarmo Internet	たっぷりプラン(Type C)	3,500円	月額4,900円/固定	-	×	5MB				
NIFTY SERVE	無制限コース	なし	月額5,000円/固定	-	×	10MB				
SANNET	固定コース	5,000円	月額3,800円/固定	-	×	10MB				
So-net	スーパーとことんコース	2,000円	月額5,000円/固定	-		5MB				
The FSI Network	スタンダードプラン	なし	月額3,000円/固定	-	×	30MB				
XAXON INTERNET	Never Busy!!コース	5,000円	月額3,000円/固定	-	×	30MB				
XAXON INTERNET	マルチリンクコース	5,000円	月額6,000円/固定	-		30MB				
アーバンインターネット	-	5,000円	月額3,000円/固定	-	×	10MB				
ドルフィンインターネット	タイプC	なし	月額3,000円/固定	-	×	10MB				
ネットラビュタ	フルタイム会員	なし	月額3,000円/固定	-	×	20MB				
ぶらら	スーパーインターネットセット	なし	月額3,500円/固定	-	×	20MB				

\*1 月額上限3,500円 \*2 月額上限4,900円

$$F_n \times C_m = U_s$$



# ウルトラライトユーザー

## このタイプに該当する人

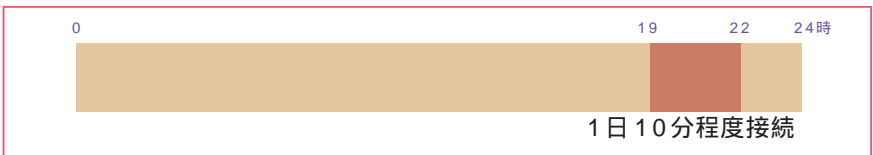
- ・接続時間は1日10分以内(月3時間程度)
- ・ほとんどメールしか使わない

## 月額1,000円以下のコースがオススメ

ほとんどメールしか使わない、ウェブはたまたに見る程度、といったユーザー層の場合は、ほとんどの人が接続時間は月に5時間以内に収まるだろう。ポケットボードや携帯電話など、メール専用の携帯端末の普及につれて、パソコンでもインターネットはほとんどメールにしか使わないというユーザーも増えてきている。こうした流れを受けて、この数か月の間に短時間利用者向けの料金コースを新設したプロバイダーも多い。こうした料金コースの多くは、月額500円から1,000円の範囲内で月5時間程度まで利用できる固定料金となっている。

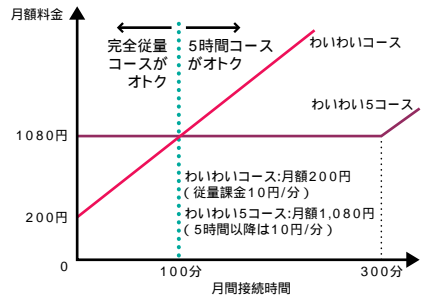
さらに短時間の接続、月に1~2時間であれば完全従量制コースも選択肢に入るだろう。ただし、従量課金が1分5円でも3時間で900円になるので、こうしたコースを選ぶのはかなり接続時間の短いユーザーに限られる。

## 利用時間のパターン



また、実際にインターネットを使い始めると、最初のうちはメールだけしか使わなかったとしても、ウェブなどを見るようになって徐々に接続時間が伸びていくユーザーも多い。特にこれからインターネットを始める人の場合には、いちおうもう少し長く使った場合の料金プラン(195ページのTYPE U2)も確認しておいたほうがいいだろう。次の料金プランは月額2,000円前後なので、プランを選択する場合には月の利用時間が7~8時間に達するかどうか1つの目安になるだろう。

完全従量コースと5時間コースの比較 (BIGLOBEの場合)



## TYPE U11の人にオススメのプロバイダー

【抽出条件】アンケートの上位50社、月5時間利用で月額1,000円程度

	プロバイダー名	コース名	初期費用	基本料金	従量課金	MP	HP容量	C1: スピード	C2: ホームページ	C3: コンテンツ
短時間コース	AOL	3時間プラン	なし	月額980円/3時間/従量	8円/分	×	10MB			
	ASAHIネット	プランM	2,000円	月額450円/3時間/従量	7円/分	×	5MB			
	ASAHIネット	プランA	2,000円	月額900円/5時間/従量	7円/分	×	25MB			
	BIGLOBE	わいわい15コース	なし	月額1,000円/5時間/従量	10円/分	×	0MB			
	DIONダイヤルアップ	コミコミコース・ライト	なし	月額1,750円/4時間/従量*1	10円/分	×	5MB			
	DREAM NET	M3	1,980円	月額480円/3時間/従量	7円/分	×	4MB			
	DREAM NET	エンジョイ5	1,980円	月額980円/5時間/従量	6円/分	×	4MB			
	GOL	スーパーライト	5,000円	月額500円/5時間/従量*2	4円/分	×	1MB			
	InfoSphere	Lite Aコース	なし	月額700円/3時間/従量	5円/分	×	0MB			
	InfoWeb	ライトコース	1,000円	月額950円/3時間/従量	10円/分	-	-			
	JustNet	ごきげんコース	2,000円	月額950円/3時間/従量	6円/分	×	10MB			
	KCOM	タイプB	3,000円	月額1,000円/7時間/従量	8円/分	-	2MB			
	KCOM	タイプE	3,000円	月額500円/3時間/従量	8円/分	-	2MB			
	MSN	ライトプラン	なし	月額1,436円/4時間/従量	約8円/分(498円/時)	-	-			
	MyHarmo Internet	お気軽プラン(Type A)	3,500円	月額1,100円/10時間/従量	3円/分	×	5MB			
	NEWEB	ダイヤル2	500円	月額800円/5時間/従量*3	5円/分	×	0MB			
	NIFTY SERVE	3時間コース	なし	月額950円/3時間/従量	10円/分	×	0MB			
	OCNダイヤルアクセス	ライト	3,800円	月額980円/4時間/従量	10円/分	×	-			
	Panasonic Hi-HO	おてがるコース	3,000円	月額500円/3時間/従量	7円/分	×	5MB			
	PEOPLE	ライトアクセス	なし	月額500円/3時間/従量	10円/分	-	0MB			
SANNET	短時間コース	3,000円	月額300円/4時間/従量	7円/分	×	10MB				
So-net	わくわくコース	2,000円	月額1,000円/3時間/従量	10円/3分	-	5MB				
The FSI Network	エコミープラン	なし	月額500円/5時間/従量*4	5円/分	×	30MB				
完全従量コース	BIGLOBE	わいわい15コース	なし	月額200円/従量	10円/分	-	0MB			
	DIONダイヤルアップ	ベッベツコース	500円	なし/従量	5円/分	×	5MB			
	DREAM NET	エントリー0	1,980円	なし/従量	7円/分	×	-			
	interQ	ORIGINAL	なし	なし/従量(ダイヤルQ2)	20円/分	×	20MB			
	interQ	MEMBERS プランJ0	3,000円	なし/従量	10円/分	-	50MB			
	JustNet	おきがるコース	2,000円	月額500円/従量	6円/分	×	10MB			
	NEWEB	ダイヤル1	500円	なし/従量*5	12円/分	×	0MB			
	PEOPLE	完全従量	なし	なし/従量	10円/分	-	0MB			
	SANNET	従量コース	3,000円	月額300円/従量	7円/分	×	-			
	ぶらら	ライト	なし	なし/従量	7円/分	×	0MB			

\*1 通話料を含む \*2 月額上限4,500円 \*3 月額上限3,000円 \*4 月額上限5,000円 \*5 通話料を含む

## 応用編

# 複数のプロバイダーを組み合わせ 最強のメニューを作る!!

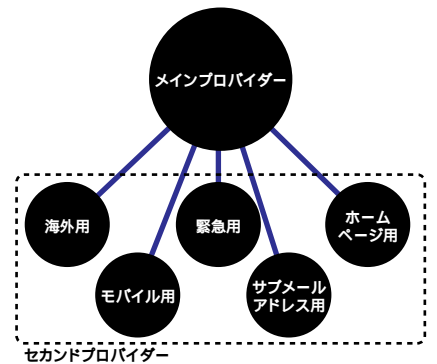
### プロバイダーは 目的に応じて使いわける

これまで、自分に最適なプロバイダーを方程式から探し出す方法を書いてきたが、要求が高くなるにつれ、方程式だけではカバーできなくなるのもまた事実だ。

たしかに1つのプロバイダーですべての希望がかなうのが一番だが、それが実現できないのなら、思い切って複数のプロバイダーと契約するのも有効な手段ではないだろうか。

ここでは、応用編として複数のプロバイダーを使ったほうが便利になるいくつかのケースを紹介する。もちろん、そのほかにも目的ごとにメールアドレスを使い分けたり、ホームページ用にセカンドプロバイダーと契約したりと、さまざまなケースが考えられる。要は、自分のニーズに沿ってプロバイダーを組み合わせることが大事になるというわけだ。

もしかしたら、これからは1人で2~3社のプロバイダーに加入するのが当たり前前の時代になっていくのかもしれない。



### CASE I

#### 海外でもインターネットを使いたい

海外でインターネットを使うことを考えた場合、海外にもアクセスポイントのあるプロバイダーをメインに使うのも1つの手だが、そのプロバイダーがそれ以外の点で自分の要望を満たしていないなら、それをセカンドプロバイダーにして、別のプロバイダーをメインにしたほうが、より快適なインターネット生活が送れるはずだ。ほとんどの人は、おもに国内で使うのだから、自分の「ベストプロバイダー」も国内をベースに考えたほうが良いというわけだ。

どちらの場合でもポイントとなるのは、単にGRICやiPASSといったローミング業者が使える

だけのプロバイダーよりも自前でアクセスポイントを持っているプロバイダーを選ぶ方がよいということだ。なぜなら、ローミングにはほとんどの場合、接続料と通信料の他にローミング使用料がかかるが、自前の場合、接続料と通信料だけで済む場合が多いからだ。また、概して自前のアクセスポイントのほうが通信品質が高い傾向があるというのも1つの理由だ。

とはいえ、一般に自前のアクセスポイントに対応している国数は少ないため、訪問国に対応しているかどうかを吟味したうえで決めるのが前提となるだろう。

#### ローミングサービスの料金構成

- 接続料**  
加入しているプロバイダーへの時間あたりの接続料金の支払い。固定制のコースならもちろん、時間あたりの接続料は必要ない。
- 通話料**  
現地の地域電話会社に支払う電話料金。ローミングを使わないと、国際通話料金をかけて国内のアクセスポイントを使うことになるが、ローミングならほとんどの場合、市内通話料金ですむ。
- ローミング料金**  
GRICやiPassのようなローミングサービス会社に支払う料金。自前のアクセスポイントを持っているプロバイダーを使って海外からアクセスする場合は、このローミング料金がつかないというメリットがある。

#### よく渡航する人向けのオススメプロバイダー

	コース名	月額基本料金	追加料金	対応国数	アクセスポイント	備考
ASAHIネット	プランM	450	米/タイはなし。その他は4~8円/分	23	750	自社AP、Uunetなど
KCOM	タイプE	500	なし (GRIC、iPassなど使用時には20~40円)	8	15	自社AP、GRIC、iPass、Infonet
Infosphere	Aコース	700	なし	7	390	自社AP
丸紅famille	TCサービス	800	毎月90分まで追加料金なし。以後10円/分	80	4000	GRIC
AOL	3時間コース	980	英米独仏など主要約10か国はなし。あとは地域によって異なる追加料金がかかる	100	1300	自社AP
AT&T	-	2000	20円/分 (北米は通話料、接続料ともなし)	150	1300	自社AP

\* 海外対応プロバイダーのなかから、追加料金のかからないところを抽出。コース名は、そのなかでもっとも月額基本料の安いサービス。ただし、セカンドプロバイダーということを考慮し、月額料金2,000円以下のサービスに限定した。

#### たまにしか渡航しない人向けのオススメプロバイダー

	コース名	月額基本料金	追加料金	対応国数	アクセスポイント	備考
ぶらら	ライト	0	約4円/分~約24円/分	150	3500	iPass
NEWEB	ダイヤル1	0	KDD10円/分、GRIC20円/分、iPass30円/分	150	4000	自社AP、GRIC、iPass
DREAMNET	エントリー0	0	登録料2千円+GRIC20円/分、iPass50円/分	150	4000	GRIC、iPass

\* 海外対応プロバイダーのなかから、完全従量制のサービスを抽出。

## CASE 2

### モバイル用に最適なサービスはコレだ！

最近では、モバイル向けの料金コースを設定するプロバイダーも増えてきた。たとえばODNの「モバイルプラン」を使えば、携帯電話からのアクセスに限っては月額980円で使い放題になる。また、Infosphereの「無料メールアクセスサービス」のように、どのコースに加入していてもメールの送受信に限っては使い放題となる便利なサービスもある。

もし、ひんぱんにモバイル環境でインターネットを使うなら、月額基本料が余計にかかることを加味しても、こうしたサービスを利用してセカンドプロバイダーを持っていたほうが割安になる場合もある。

また、NTTドコモの「パルディオネットサーフィン」や「Mopera」ならプロバイダーと契約していなくてもパソコンをインターネットにつないでウェブやメールが使える。さらに、端末だけでも

端末単体でメールが使えるサービス

サービス提供者	サービス名	初期費用	基本料金	利用料金	端末	特徴
NTTドコモ	パルディオネットEメール	0	0	7円 / 10秒	PHS	プロバイダーと契約しないでメールが使える。32Kデータ通信対応
NTTドコモ	iMode	0	300	パケット課金(目安は100字のメールの送信2.1円、受信1.2円)	携帯	単体でメールの送受信ができるほか、さまざまな情報サービスが使える。
DDI	EZWebスタンダード(WAP)	0	300	10円 / 30秒	携帯	単体でメールの送受信ができるほか、さまざまな情報サービスが使える。
IDO	EZアクセスA(WAP)	0	200	10円 / 分	携帯	単体でメールの送受信ができるほか、さまざまな情報サービスが使える。
DDIポケット	PメールDX	0	0	10円 / 30秒	PHS	PHS単体でメールを送受信できる。PHSだけでなくパソコンにも送れる。
J-Phone	スカイウォーカーE-mailサービス	0	800	送信1通5円、受信無料(通話料も不要)	携帯	プロバイダーと契約しなくてもメールが使える。
ツーカー	SKY MESSAGE	0	800	送信1通5円、受信無料(通話料も不要)	携帯	内容的には、上記のJ-Phoneと同じサービス

メールが使えるNTTドコモのiModeや、IDOとDDIの各WAPサービス、DDIポケットの「PメールDX」などを「セカンドプロバイダー」として位置付けて使うのも1つの手ではないだろう。

#### メールを使うのに最適！

Infosphere Lite Aコース  
Infosphereの会員は、「無料メールアクセスサービス(無料)」を利用すると月額基本料だけでメールの送受信が無制限に利用できる。月額料金のもっとも安いAコースなら、月額700円でメールが使い放題になるのだ。

MailBank  
MailBankは、メール専用の無料プロバイダーサービスだ。広告収入で運営されているため、ユーザーの負担は、通話料のみとなる。  
www.mailbank.ne.jp

#### 携帯電話でアクセスするのに最適！

ODN モバイルプラン  
携帯電話からアクセスする場合に限り、月額980円の基本料金のみで使い放題になるプロバイダーコース。初期費用もかからないため、セカンドプロバイダーに最適。ただし、PHSからは利用できない。

NTTドコモ Mopera  
プロバイダーと契約しなくても、インターネットにアクセスできる携帯電話専用のサービス。初期費用、月額基本料金ともにゼロで、通信料のみが課金される。既存プロバイダーのメールアドレスも使える。

www.nttdocomo.co.jp/mopera/

#### PHSでアクセスするのに最適！

NTTドコモ  
パルディオネットサーフィン  
プロバイダーとの契約なしでも、インターネットにアクセスできるPHS専用サービス。64Kデータ通信にも対応している。初期費用、月額基本料金ともにゼロで、15円 / 分の通信料のみが課金される。

www.nttdocomo.co.jp/products/phs/service/p-net.html

DDIポケット  
PTE(プロトコル変換装置)経由で接続  
32/64対応のPHSを使ってDDIのPTE経由で、自分のプロバイダーのISDN口に接続すれば、セカンドプロバイダーを契約しなくてもモバイルで通信できる。料金は、通信料のほか5円/分となるが、2000年1月末までは無料。

www.ddipocket.co.jp/data/alpha.html

## CASE 3

### 緊急用のプロバイダーを持っておこう

セカンドプロバイダーに加入しておくことで別なメリットも生まれる。

最近ではそれほど頻繁には起こらないが、プロバイダー側の事故によってまったくインターネットにつながらなくなってしまうこともある。そうした場合、プロバイダーのメールアドレスの他に、たとえ料金無料のウェブメールのアドレスを持っていたとしてもインターネット自体に接続できないため、役には立たない。

そんな時でもセカンドプロバイダーに加入しておけば安心してインターネットを使える。月額料

金のいらない完全従量制のプロバイダーなら、使わない時にはまったく負担にならないし、初期加入料も1,000~2,000円程度なので、保険代だと思えば安いものだ。また、ダイヤルQ2を利用したインターQなら、急の事態でも事前契約なしで使えるのが便利だ。

特にビジネスにも個人用のメールアドレスを利用しているようなユーザーの場合、メールのトラブルで大損害にならないとも限らない。安心のためにもぜひセカンドプロバイダーを作っておくことをオススメしたい。

緊急用のセカンドプロバイダーに最適なコースの一覧

	コース名	初期費用	基本料金	従量課金	メール	ホームページ
NEWEB	ダイヤル1	500	0	12円 / 分 (通話料込み)	月額 100円 / 2MB	月額 50円 / 1MB毎
DREAM NET	エントリーゼロ	1980	0	7円 / 分		x
DION	ベツベツコース	500	0	5円 / 分		
ぶらら	ライト	0	0	7円 / 分		月額500円 / 5MB毎
InterQ	ORIGINAL	0	0	20円 / 分		
InterQ	ぼつきり300	0	0	300円 / 回		

\*アンケートの上位50社から基本料金が0円のプロバイダーをすべて挙げた。



## マイ・ベストプロバイダーが決まったら いまずぐオンラインサインアップで 申し込もう!

ここまで読んで、「コレは!」と思うプロバイダーが見つかったら、いまずぐ加入、あるいは乗り換えの手続きを始めよう。

オンラインサインアップなら10分後には、新しいプロバイダーを使い始められるのでオススメです。いちいち申し込み用紙を請求して、必要事項を記入して返送する...のでは、インターネットユーザーとして、あまりにも時間のムダというものだ。

現在のプロバイダーから乗り換えようという人は、乗り換え先のプロバイダーのホームページにアクセスして、そこからオンラインサインアップをすればよいだろう。現在、ほとんどのプロバイダーがホームページからの申し込みを受け付けている。なお、各プロバイダーのURLは402ページの「プロバイダー料金一覧」を参照して欲しい。一方、まったくの初心者、たとえばウィンド

ウズ98の「スタートメニュー」>「プログラム」>「オンラインサービス」にサインアップソフトが標準添付されているプロバイダーを使うのも1つの手だ。また、本誌付録のCD-ROMには、アンケートの人気調査で上位20社に入るといふほどのプロバイダーのオンラインサインアップ支援ソフトが収録されている。これを使えば、誰でも簡単にオンラインサインアップでプロバイダーに加入できるだろう。

もし、どちらの方法でも自分の「ベストプロバイダー」へのオンラインサインアップができない場合でも安心だ。登録不要ですぐに使えるうえ、使った分しか料金のかからない「インターQ」のようなサービスを使って希望のプロバイダーのホームページにアクセスし、そこから申し込みればいいのだ。

ウィンドウズ98に標準で  
オンラインサインアップソフトが  
添付されているプロバイダーの一覧

AOL
BIGLOBE
DREAM NET
IJ4U
OCN
MSN
ニフティサーブ

Mac OS 8の  
インターネット接続アシスタントで  
サポートされているプロバイダーの一覧

BIGLOBE
DREAM NET
IJ4U
IBM
interQ
JustNet
KCOM
MyHarmo Internet
OCN
ODN
So-net
リムネット

本誌付録のCD-ROMに  
オンラインサインアップソフトが  
収録されているプロバイダーの一覧

ASAHIネット (Win/Mac)
BIGLOBE (Win)
CYBER STATION (Win)
DION (Win/Mac)
DREAM NET (Win)
DTI (Win/Mac)
Highway Internet (Win/Mac)
IJ4U (Win)
InfoSphere (Win/Mac)
InfoWeb (Win/Mac)
interQ (Win/Mac)
JustNet (Win)
Momoたろうインターネットクラブ (Win)
ODN (Win/Mac)
Panasonic Hi-Ho (Win)
SANNET (Win)
So-net (Win/Mac)
U-netSURF (Win/Mac)
ニフティサーブ (Win/Mac)
リムネット (Win/Mac)
ぶらら (Win/Mac)

\*上記は11月号の内容。収録するプロバイダーは月によって異なる。

### 安全な乗り換えのための手順

どこのプロバイダーに乗り換えるかが決まったら、以下のようなプロセスで変更手続きを行うと安全に乗り換えられるだろう。

- 1 新プロバイダーに申し込みをする  
まず、新プロバイダーに申し込みをする。しばらくの間、旧プロバイダーの契約期間とダブってしまいがちな移行のためにも、最初に新プロバイダーとの契約をしておきたい。
- 2 付加電話サービスなどの切り替えをする  
NTTのテレホーダイやDDIのTWO LINK DATAなど、接続先の電話番号が制限されるサービスを使っている場合は、登録している電話番号を変更するための申請を早めしておく。
- 3 新しいダイヤルアップ環境を作る  
新プロバイダーとの契約が完了し、接続のためのIDやパスワードをもらったら、新プロバイダーに接続するための、新たなダイヤルアップ環境を設定する。
- 4 メールソフトの設定を変更する  
新プロバイダーの新しいメールアドレスでメールの送受信ができるように、現在使用しているメールソフトのsmtpやpopなどの設定を新プロバイダーのものに変更する。
- 5 ホームページを移動する  
ホームページのデータも新プロバイダーに移動しておく。旧プロバイダーには移動した旨の通告ページをアップしておこう(通告ページはすべてのプロバイダーに対応してくれるわけではない)。
- 6 すべてうまくいったかを確認する  
以上の作業がすべて完了したら、すべてがうまくいったかどうかを実際に新プロバイダーに接続してみよう。
- 7 引っ越し通知を出す  
友人、知人に、プロバイダーの変更によりメールアドレスやホームページのURLが変わった旨を連絡しよう。
- 8 旧プロバイダーを解約する  
最後に、旧プロバイダーを解約すれば乗り換え作業は完了だ。



# 日本初のプロバイダーポータルサイト

# Jump provider.impress.co.jp

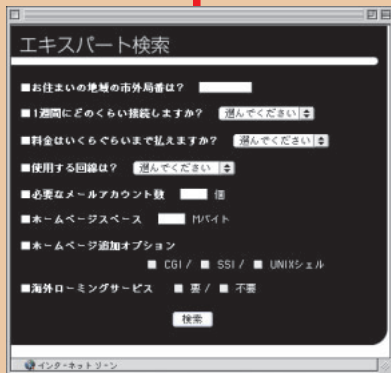
にいますぐアクセス!!

これまで、インターネットマガジンのホームページには「プロバイダーサーチ」という便利な検索サイトが用意されていた。「市外局番」と希望の「接続速度」を入力すると、本誌に掲載された800社以上のデータから条件に合ったプロバイダーが検索できるというものだ。9月29日、このプロバイダーサーチが日本初のプロバイダーポータルサイトへと進化する。単なる検索だけでなく、ユーザーのニーズから最適なプロバイダーを割り出す「エキスパートシステム」や、「プロバイダーランキング」、「オンラインサインアップ」、「ドメイン検索」など、さまざまな機能を提供する予定だ。これからのインターネットユーザーには絶対になくはならない定番サイトとなる「provider.impress.co.jp」の全貌を紹介しよう。

## 1 プロバイダーニュース

料金改訂、新サービス、企業提携、バックボーンの強化など、気になるプロバイダーの最新情報を毎日更新。回線のトラブル、サーバーダウンなど緊急情報も随時掲載する。毎日アクセスすれば、プロバイダー一通になることうけあいだ。

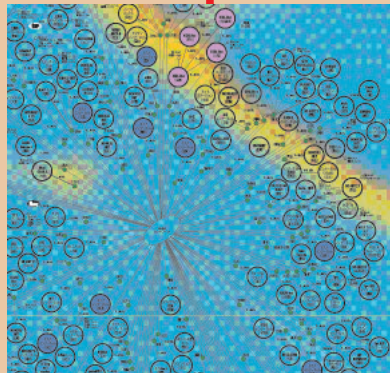
9月29日スタート予定



## 2 エキスパートシステム

アパート探しでおなじみのエキスパートシステムを導入。自分のしたいこと、欲しいサービス、利用時間などを入力するだけで、約900社の中から最高のプロバイダーが見つかる。この特集で紹介した「F×C=U」を自動的に行ってくれるうれしい機能だ。ここから直接オンラインサインアップもできる!

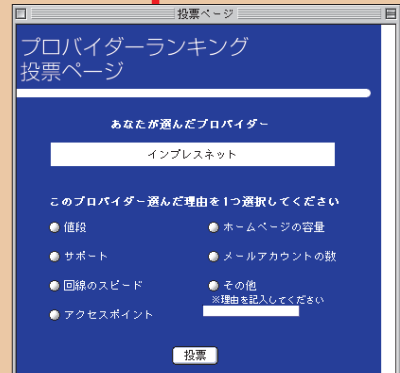
11月29日スタート予定



## 3 デジタル接続マップ

本誌で好評のプロバイダーマップを完全デジタル化。欲しい部分だけを高解像度でダウンロードできるFlashPix技術を採用。エキスパートシステムからワンクリックで目的のポイントにジャンプでき、プロバイダー名をクリックすれば、人気度や満足度などの参考情報が表示される。バックボーンのチェックもこれで万全。

10月29日スタート予定



## 4 プロバイダーランキング

刻々と変化するプロバイダーの人気、満足度のランキングをリアルタイムに表示。まわりにインターネットのベテランユーザーがいなくても、どこが評判のいいプロバイダーかが一目でわかる。利用者を作る生のデータはプロバイダー選びに役に立つこと間違いなしだ。あなたの投票が、正確なプロバイダーの評価を作る!

9月29日スタート予定

# インターネットマガジンからの大提言

こんなプロバイダーがあつたら入りたい!

『 $F \times C = U$ 』という方程式は自分だけのベストプロバイダーを選ぶのに役立っただろうか。それにしても、このような方程式が必要になること自体、現在のプロバイダー選びはユーザーにとってまだまだ「苦行」にほかならないのだ。これだけインターネットが一般的になっているのに、その接続サービスを提供するプロバイダーを選ぶことが、なぜこんなに難しいのか。その理由は大きく分けて次の3つではないだろうか。

- 情報の開示が十分でない
- プロバイダーの個性がよく見えない
- ユーザーがすべてを選ぶ構造になっている

プロバイダー選びがもっと簡単になってほしいという本誌編集部をの願いを込めて、この特集を「ユーザーの立場としての提言」で締めくくりたいと思う。

## 壱 隠れた部分を見えるようにしてほしい

読者の方々から寄せられる質問の中で、もっとも回答に困るのが「どのプロバイダーが速いのか」というものだ。正直に言って、こればかりは使ってみなければわからない。しかし、会員数の伸びに合わせてバックボーン回線を増強したり、アクセスポイントのシェア数をきっちりと制限したりするなど、良心的なプロバイダーは確実に存在するのだ。

そこで、提言したい。「会員数」、「バックボーンの太さ」、「各アクセスポイントのシェア状況」、「ビジー率」など、パフォーマンスにかかわる情報

をすべて公開してはどうだろうか。会員数の少なさがマイナスのイメージになる時代は終わった。少なくともパフォーマンス重視のパワーユーザーなら、シェア獲得ばかり考えているようなプロバイダーよりも、会員の申し込み制限をするなどして品質を保持するプロバイダーのほうを選ぶはずだ。また、公開した情報のなかにマイナスのイメージにつながる要素があったとしても、問題解決に向けて努力している状況まで公にすれば、かえってユーザーの信頼を獲得することにつながるだろう。

## 弐 個性をもっとはつきり打ち出してほしい

名前を聞くだけで「あそこにはこんなカラーがある」と断言できるプロバイダーがいくつあるだろうか。残念なことに各社の競争は、個性を生む方向ではなく、必ず品揃えを似たようなものにする方向に落ち着いてしまうのだ。「ポストペット = ピンク色 = 女性ユーザー」と、すぐにイメージできるSonnetや「メールだけなら接続料タダ」を打ち出したInfoSphereのような、個性的なプロバイダーの登

場を望みたい。  
本誌アンケートなどでわかるとおり、ユーザーの利用時間帯や、したいこと、必要なことは本当に千差万別だ。一般的な品揃えからざっくりと不要な部分を切り捨てたサービスでもいいし、絶対に使いたいと思うような会員制のコンテンツを用意してもいい。「このプロバイダーでなければ」といった強烈な理由をユーザーは求めているのだ。

## 参 ユーザーに選ばせないようにしてほしい

複数の料金体系を持つプロバイダーが増えていく。これは決して悪いことではなく、ユーザーのチョイスが正しければ、確実に得することになる。しかし、問題は選ぶ責任をすべてユーザーに押しつけていることにある。「1か月に何時間使うか」、「どの時間帯によく使うか」と聞かれて正確に答えられる人は少ない。とするならば、プロバイダーがユーザーに最適な料金コースを提示するようなサービスを提供できないものだろうか。編集部が提案するのは次のようなものだ。

まず、入会時に1か月の「無料お試し期間」が用

意される。ユーザーおよび家族には「この期間にいつものように使って」とアドバイスしておく。1か月後に、プロバイダーは利用ログを分析し、そのユーザーがもっとも得をする料金コースを割り出す。ユーザーの元にプロバイダーから「ご利用記録とおすすめのコース」というメールが送られてきたら、そこで初めて料金コースを正式に決定すればいい。これならば、ユーザーは「選ぶ」という行為を行わずに済むわけだ。さらに言えば、そのユーザーの接続時間が増えたときに「料金コース変更のおすすめ」が送られてくるころまでいければ完璧だろう。



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)